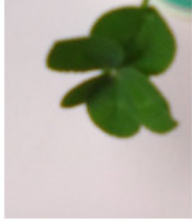


fiveleafs clover



目次

いつもの仮設最新更新情報

2021.4.20	じゃがしゃがだぜ	8
-----------	----------	---

そして仮設更新情報履歴

2021.4.12	あからさまな宣伝工作	10
2021.4.10	谷津くんと高橋名人	10
2021.4.6	高畑の命日には 「大人になったらジブリを卒業しなさい」 を 読もう	11
2021.3.30	ワーナーのカートゥーン	12
2021.3.22	事後報告のバックステージ 731 第八回	13
2021.3.17	今回は二・三日刻みで	15
2021.3.10	ふんどしの日から数えてン十日	16
2021.3.2	6とQ	17
2021.2.22	どっちを言っても 結局	18
2021.2.20	物語の歯車はこのような軋む音を鳴らす	19
2021.	手塚命日 内容を搾ろう と 思ってみても 名人カワグチが社長	20
2021.2.2	佐倉と洲崎違い	21
2021.1.26	翠富士が肩透かしするのはデスブログの逆	22
2021.1.20	レンゴクさんの アン という字が出ない	23
2021.1.14	「YoUNG LION6」をアップロード	24
2021.1.9	から 10 くしゃがら事後報告	25
2021.1.2	新春から厳しい発言	26

広告

		30
--	--	----

あり思の製作日誌

日記	『あり思』制作日誌その十七	34
----	---------------	----

宣伝活動欄

		38
--	--	----

最近の日記

ニンドリ読んだよ (立ち読みで) 1.1		42
----------------------	--	----

暴力視聴者 1.8	47
えこひいき 1.29	48
BOOK STAND TV の話 したいのに 2.13	49
ラジオ盗み聴き 2.17	51
大震災から十年 3.11	52
ディズニーショックなんて無い? 4.2	55
えもやんがアホやから、大塚さんが亡くなるまで、そのままや 4.19	56
コマーシャルメッセージ (CM)	
.	60
.	62
いろ工 (いろいろと工事中)	
書評 忘れられた物語 『終わらない物語』片瀬須直	66
書評 手塚一志の再評価 『ピッチングの正体』『バッティングの正体』	69
随筆 ペインの秘密とドーピング	72
デウス・エクス・マキナ論	76
eBOOK Promotion	
.	82



5rcGAZOU01.jpg

擬似うんこ製
造マシーン

と検索してヒットするイケてるマ
ンガは「くそ4コマ漫画」シリーズだ
け！ くそマンと覚えろ！

shiKOUCOKU040.jpg

えもやん も オススメ と
言っている事は確かめられない



ゴトチヒの野球読本

「一カ月間で140刷り増刷って」という広告

shinSENDEN004.jpg

「性欲丸」をとりあげた項は無いけど
田中裕二くんが本田博太郎にキスされる
事を妄想する 我々に自由はある

ベルセルク竹山ノ介に変な事をされた瞬間の顔(B)



「春日さーん」と叫ぶ

『大甲子園』『ドカベン』シリーズ
アマゾン で 調べてないけど
好評配信中

shinSENDEN010.jpg



5rcGAZOU04.jpg

苦情

いつもの仮設最新更新情報

2021.4.20 じゃがしやがだぜ

ツイオルコフスキー市、あったっけ？ 月面に。

ランデブー方式を思いついたヤツの名前は無いのか？

ヤングライオン 6.9 誤記してしまった。YoUNGLION six q の 6.1

「プロモーション IV号戦車」

そろそろ、泥まみれの豚のような、IV号戦車に乗っているビッグ・ザ・戦車道の水彩画を描きたいな、とは思う。

わざと打撃妨害

小さい字指定

「この記述をキーボードで入力しているのは4月16日ですが、『ブルーローズウォー 第一回』の×切が、間に合いませんでした。絵が下手だったからです。しかし、誰からも文句や怒られることがないので、ルンルン。

今までも、誰からも文句が言われなから、『あり思』が続けられたのだろう」

宣伝だから、ヤングライオンセヴンを更新してもしていなくても、かまわない。「悪」と「友」。この場では「いや～あのリメイク、すごいですねえ。早速買いましたよ」と、嘘を言わなくちゃならないのかな。

竜王の鎧

汚いドラゴンを

『TREE』の挿絵から

そして仮設更新情報履歴

2021.4.12 あからさまな宣伝工作

「ヤングライオン宣伝」こと「セヴン」をアップ。

「ヤングライオン 6.1」にあたる、「Six q」も追加・更新。(Q Six じゃない)

今までの宣伝のパンフレットみたいな、日本ヘラルドの広告戦略の本みたいに、広告している画像をやっつけている

たけちゃんマンの頃のたけしが広告しているが、フキダシ内に何もネームを入れない。何も宣伝していない。

何も宣伝しないという、宣伝をしているという、究極の宣伝もうっかりしちゃっている。

そういえば、事前登録受付中も、「なんのことを言っているのか？」と、「ススム社長のこと嫌いなくせに、ウマ娘を宣伝しているのか」「それこそ女の成長を妨げる愛し方だ」と陰で言われていたはず。

自分の子供を奴隷商人に売るヤツが「くそマンって面白いよ」と、セールストークしても、クソ四コママンガの単行本を買ったりしない。

モバイルは携帯電話って、自社を広告していない。

実際にスポンサーがいたら、絶対にやらない。

90年代末から21世紀にかけて甲子園のバックスクリーン側にある「モバイルは三菱電機」みたいな。

「モワ～アは携帯電話」は意味不明な構文化

2021.4.10 谷津くんと高橋名人

キンドルの方に、無料マンガで「バックステージ 731」の第七回がアップされているはず。

いつもの如く、事後報告。

モブキャラを見返すと、笑ってしまう人物を入れるのが、正しい気がした。

時間が経って、何か、

森・元総理は、似顔絵が難しい。

面白いのは、できるだけ入れたい。

春日太一さんは入れる予定。えもやんは、コーンウォール公だから、継ぎ足す。

高橋名人を入れたら、毛利名人も入れたいくなる

ハシモト？ 名人、川口名人、川口さんはもう、バンダイの社長じゃなかったっけ？

2021.4.6 高畑の命日には 「大人になったらジブリを卒業しなさい」 を読もう

「プロモーションブック」のCとIV を少し

「ヤングライオン 6.1」をほんの少しだけ追加・修正。

「人を傷つける笑いをして何が楽しい」

平賀源内と同じ、土用丑の日に、うなぎを食べようという、下手なコピーである。お金の事を考えないで、テレビコマーシャルをできるなら、おぎやはぎさんの小木さんを使って、露骨なおたくいじめで「大人になったら、ジブリを卒業しろ」と、『その男、凶暴につき』みたいに「ジブリなんて観やがって、むかつくんだよ」と、報道ステーションのCMが放映中止になるに…けど本の売り上げを見ると、「下がっている」逆の広告効果が生まれるだろう。

森康二の描いた水彩画から取られている表紙画、そういう事を知ってる人しかあの本を読まないし、「なつぞら」以後だったら、奥山さんの描いた原画を○パクリじゃないや、竜の子太郎の絵を下絵に描けばいいだろうか。それわ表紙にしたら、スタジオジブリと関係ないだろう。

高畑というのは、ネームバリューはあっても、セールスバリューがないのは、やる前からわかっていただけ、本当にそうだった。検証不要だった。

高畑勲にとってディズニーショックは何か？　それが「大人になったらジブリを卒業しなさい」には抜けている。「商品」としての問題点を出しても、大丈夫。

小さい文字指定

「悪友」を少し。

アトロクで人形アニメ、ストップモーションアニメの逆襲

『JUNK HEAD』の堀監督、太田光さんみたいに圧力をかけると「当世人形アニメ講座」を読んだと言って下さい。ヘンリー・セリックの歩行機械みたいなのを、メイキングを観て作っていたと思われる。

2021.3.30　ワーナーのカートゥーン

ヤングライオンの6.1と4.1と5を更新。

プロモーションブックの「やり直C号」と「IV号戦車」を更新

「Re フォオ・クローバー」も更新。

そういえば「ディズニーへの不確かな返礼」の完成を目前に言うのも、ナンだけど、劇場公開していた時にあった言説だと思われ、ポニョ＝閉鎖されたディズニースタジオのことだろう、なんて話題にされていただろう。

当時はまず劇場に行かず、テレビ放映もチョロっとなら観ていないので、去年ちゃんと観た。エヴァンゲリオンの映画を今観ていないので、そういう非国民なインナーサークルの外に逃げ出した人間である。

「京都アニメーションの映画はちゃんと観ます」

平野啓一郎が三島の『金閣寺』を「週文」の「名著のツボ」で金閣＝天皇説という、なんというか国民全体にわかりやすくするための、それこそエヴァンゲリオンをわかりやすくするための、つまらなくする言説みたいな事を語っていて、「芸術新潮」での三島没

後 50 年特集では、自分と同じ言説は他には無いとされる。(ちょっと失敗した。映画が公開しているからエ番外音とか、江川ゲリオンとかもじりにして検索にひっかからないようにしなければいけなかった)

文芸評論家が出さなかったのは、たぶんストレート過ぎて、面白みが無かったからだろう。同じく、当たり前すぎて面白くなかったのが、ディズニー=ポニョ説(国民全体にわかりやすくするつまらない言説)だろう。要するにディズニーショックはコップの中の嵐でしかない。誰もディズニーの新しいドロイングアニメーションを求めていなかったのだ。ピクサーがあればいい。

気になっているけど、答えが出てない、入れられなかった話題に足で足を掴む・・・何を言っているのか、わからないと思われるが、食事の前のお行儀が悪い、宗介の足をポニョの「足」が掴むシーンがある。食事ができるまでの、ただの間を持たせただけのちょっと驚きのある事? これはワーナーの Cartoon が入っているのだろうか?

思い起こさせるのは、スネークハンターで、ヘビの巣穴に足を入れて、ヘビにワザと足を噛ませて、その足を引っ張って巣穴からヘビを引きずり出す猫。(失敗すると一時間ぐらい噛まれたまま)

これは冗談として、ロードランナーやトムジェリのワーナーは、四足だけど、前足が手になっている。それが後ろ足も手になっているということ。

うさぎの巣穴に手を入れると、ダイナマイト持たされるバックスパニー、ここからは、「いつものアレ」だけど『フルハウス』でもジョーイがネタにした。

「レンジャー ジョーイ♪」(以下略)

小さい文字指定

久しぶりに「針ねずみ日記」に収録の「為替変動指数という煙幕」を読み返すと面白かった。「いつものアレ」って、書いてある。新作もたぶん、「ユリシーズ・コンプレックスを表現していない」「こんなの宮崎アニメじゃない」「カネ返しやがれ」と子供が泣く。

「悪友」を更新し、「いつものアレ」。作家性を後天的に自分に付けた。時間をかければ、できるようになる。

2021.3.22 事後報告のバックステージ 731 第八回

第七回が抜けているのに、大鉢会が急に出てくる。

そんな第八回がアマゾン、キンドルである。

順序良く出てくるわけではなく、修正が終わったものが先に出る気まぐれと思われる。

副題が3-08ではなく、3-3-08になったのは、「イントロダクション」というエピソード名が同じになるチャプタータイトルがあり、巻で分けるために、新しく入れたのである。パッチをあてまくるゲームみたいだ。巻-章-エピソード数にしないと、どれの「イントロダクション」かわからなくなるが、変な手間をかけている。 やって見たんだけど、これは後で修正になると思う。「イントロ」の時だけ、巻数の項目を出すか、何かアイデアを出して、代案する。(半角カタカナにするとか…)

それにしても、クレヨンで塗っても変わらないなあ。新しいクレヨンのため、幼稚園児が遣い潰しているクレヨンを使っているようなタッチを再現したかったのに、新しく買ったクレヨンじゃダメだ。

せっかく、修正したのに、修正がリテイクしないといけない。

「Spinning glove」は、「シェイクスピアロマン」のチャプターオープニングでかかる曲。説明不要のもちろん地球座からきている。

第四巻で描く予定の、「白夜の王子」みたいな章が始まると実写映像で怪しい小峰リリーが衣装デザインした怪人が、日本の有名な劇場の舞台に立っていて、手にしている地球儀を回すと、その回転がブリッジになって、「シェイクスピアロマン」の世界の地球儀とブリッジされる。そこでかかる曲。モンスタームが復活する時の曲じゃない。地球儀を回転させると、レコードに針を立てるみたいに曲がかかる。

実写映像だと早回しができるから、歌舞伎座・南座のすっぽんから出てくるのが早回しで、流される。んで、板の上でイタミも持っていた地球儀を回す。

利賀村には絶対行かなくちゃならない。

弾丸ツアーみたいに日本全国を回って映像素材を撮って、日本の現実の劇場と、「シェイクスピアロマン」は繋がっている。普通なら言わないけど、「演出家はミもフタもなく言え」だと、言う。

鴻上さんの言葉である。

だから、ミもフタもなく「この怪人と同じ衣装の人物、作中にも出てこないといけないのでは？」と、問われたら「それは考えていなかった。(間髪いれず) オーランドーがいいんじゃないか？ そういえばヴァージニア・ウルフで同じ題名の小説の人物がいるから…」と、なるかもしれない。(ちょっと間髪入れずにはホラが含まれている。そんなに反射神経よくない。でも片渕監督はゼロタイムで返すと)

予定を切り詰めて描けなくなる時(本当は忘れていた事)もある、というか、来月休みでいいかな？

アイルランドやスコットランドにリッチモンドが還流しているのではなく、英領アキテーヌに行っている設定で、ここでチュートリアルをするべきなんじゃないか？ と、思うようになっている。そもそも前王に「今、リッチモンド領が空いているから、功績をあげたら封じるよ」と、架空のヨーロッパの話だから。それでリッチモンド公(史実というか伯爵だけ)。

トールボットが右で、左はバートルフ。プランタジェネットことケント公が、どうの

この。で、フィリップ王と太陰王カルロスらと顔がきく。(グロスター公の方がプラ
ンタジェネットだと面白いかな?)

わかる人にはわかる水戸黄門野郎ファーディナント大公も、対立するナヴァル王国な
んだけど会っていて、ここは原作どおり立場によって王と呼ぶか大公と呼ぶかが分れる。
(こうして兄と会っていてミランダの事もあるので偽名を使って青薔薇戦争に参戦する)

こうして設定を詰めるのに、もう少し時間がかかる。

締め切りぶちぎっても、誰も怒らないけどね。

(書きちゃいけない事が多過ぎて、そのキャラその名なの? ジャあアイツは?)

2021.3.17 今回は二・三日刻みで

「ヤングライオン 6 p」と「プロモーションブック C」と「プロモーションブック
IV号戦車」を更新。

ちょっと更新のしかたを誤り、その件で他にも書くことがあるので、日付でした更新
情報はこれで。

二十三日(にじゅうにち)刻みじゃない。

二三日(にさんにち)刻みである。

／2021.3.15 シェイクスピアロマン第一回 がアップされているはず

たぶん、大丈夫。アマゾン・キンドルでアップロードできているはず。

昼頃には、閲覧できるようになる、はず。

著作権上や何か、まずいところは、無いと思われる。今までアップしたものが、OKな
ら、大丈夫。たぶん。(引用図画はOKで模写の方がダメという法者の見解もあるけど)

しかし、キンドルの更新情報を公開しても、なかなか閲覧者数は増えない。

「あり思」の第四巻の内容を Puboo でアップする事は、おそらくない。Puboo の閲覧
者が求めている。見開き2ページを横にして1頁大にしたのを更新情報誌に掲載も考
えたけど、書くのがつらい・・・(書いたり消したりを繰り返して)・・・読むのもつらいだ
ろうから、中間を端折って、電子書籍さえ売れば、売れた資金を投入で、いろんなこと
が出来た。「空からクルージング」という番組で、スコットランドのアーカード城とか、
空撮で観れるけど、直接取材に行きたい。そういう取材が出来なかったから、あの変な
城になったのか、と。アレは湖川友謙さんの本に描いてあって、「こっちの方が画面に圧
力が出るか」と思って描いた。

／ 2020.3.12 事後報告

なんだか、本書「fiveleafsclover」がデータ保存がうまくいってなかった。

「父よりも夫よりも神よりも、サイフリースさんを愛していると言え」の、萩尾望都さんのマンガを表紙にしている画像がなかなか更新されていなかった。(怒られないから書けるけど、萩尾望都さんについては、少しウソ、そういう一笑いのためにエンターテイメントをしている。怒られないとわかったから書ける。私は森さんみたいに皆に怒られると、わかっている事をわざわざ言う人じゃない)

おかしいなあ、と思っていたが、ともかく、なんとかうまくいった、はず。

データ保存がされないと、ホームページの閲覧にも影響で、ずっと野球奴隷が弾を頭に撃たれている、「デマコギー」がある表紙である。角度的に流れ弾は当たらないファールゾーンで、キャッチボールしている。

そこはいいかげん野球マンガだから、いいか。魔法の弾丸で兆弾したんじゃないか？
(あのまま試合出場続行で「ガッツがある」と山田太郎のようだと褒められる)

『マージナル』が元ネタで、フェイトくんとなのはくんは、親に売られたフェイトくんが農場で薬物中毒の妄想の中で生み出したなのはくんが実体化して、こういうパロディをしているという段階で、望都先生のなんか、アレ、似顔絵でも描かれる、ウルトラセブンで言えばビームが出てくるところから、望都ビームが照射される。

2021.3.10 ふんどしの日から数えてン十日

「ヤングライオン 6.q」をちゃんと、しているか、
新しく作ったもので、もしかしたらトラブルがあるかもしれない。
「ご説明させて下さい」を入れ忘れるいるから、

「ヤングライオン」シリーズをいくつかを修正し、「社長が訊く」を修正して、加筆して、まだ終わってないと。

「シルエットアクター、まだ終わってないのか？」
変な広告が足されている。
広告は手段である。

う～ん、広告しかない YoUNG 雑誌があると、いいのか。

SEVEN と SENDEN って、あまりうまくかかってない。そもそも、ヤングライオンって雑誌は広告しかない雑誌である。初心を忘れるべく、忘れてる。

小さい文字指定

「悪友」に少し足した。

画像を足した。

2021.3.2 6 と Q

「プロモーションブック C」と「プロモーションブック IV」を修正。

まるで前回のコピー&ペーストであるが、その通りコピー&ペーストで一行にまとめている。

よくペーストしたものが、誤字したまま載っていることもある。

「プロモーションブック C」は

映画 ノ おしりたんてい

新しいメソッドの習作あるいは目覚めたシステムの黎明

を修正。

「プロモーションブック IV」は

ディズニーへの不確かな返礼

ドキュメンタリー「真実への鉄拳」を観てしまった

を、少し直したモノが載っている。

「ヤングライオン6」の容量が増えたので、急遽 6.1 にあたる「YoUNG LION Six q」をアップ。

何か違うがあるかという、そんなに無い。

大江コランをコンバートしただけである。「ヤングライオン6」も合わせて修正。大江コランが無くなって、番コランを少し。

Q と言えば、あの動き出した その 妻のことである。リサイクルンの嫁。甲子園に出場した北新地の応援のため、ライトスタンドにいたらしい。ちゃんとQが手を振っているのに、肩をすくめて、応えているんだか、いないんだかの反応を示す。

小さい字指定

そういえば、正夢ならぬ、正絵みたいな、奴隷をバイクで轢くギャグを描いたから、そこは伏せていたら、車で走っていたら横断歩道前で、子供二人がじゃれあって、危うく描いた絵通り、子供を轢くような予想がされる事態があって、「危ない」と思った。

水島とか田中裕二とか、そういうことがまったく無いので、冷や汗が出る体験だった。

2021.2.22 どっちを言っても 結局

「プロモーションブック C」

「プロモーションブック IV」

を修正。

「ヤングライオン 4.1」

で「アニ見たX」を大幅に追加。たくさんのイムズさんの広告…普通の広告をつけた。普通である。お医者さんの普通。

まじめ。

「ヤングライオン 6」

「ヤングライオン V」

も追加がある。

「Re フォオ・クローバー」も、一部の日記と「困った現象／問われる検証」を修正。

後にアニメの殿堂ができた時に、真相がわかるようになるのか、そこは「ぼやかされる」のか、わからない。

小さい字指定

「悪友」をいろいろ修正。

それにしても、あんなくだらない大人向けギャグを見てる人はいるのか。

それから、いつもの事後報告だけど、この二月の月末に「オレならこう撮る けいおん編」と「Pickup!文章読本」を無料公開していた。パブーにではなく、キンドルである。

ところが、人気薄でそんな、だった。

たまにやる無料配信によるプロモーションがこの程度だから、本編がなるほど、売れないのかと、思った。

それからけいおんの実写映画に出演してほしいからタカさんが最近活躍しているのは、とりあえず、良いのでは？ ラジオに出たときは芸能界引退も考えていたと、言っていたけど、よかった。たまに見ると面白いルー大柴みたいなのか？

とりあえず、「バックステージ第四回」をアップしていた。ミス修正は無かったはずである。これも事後報告なり。

2021.2.20 物語の歯車はこのような軋む音を鳴らす

『ありえない未来の思い出たち』第四巻に、新しいエピソードを足した。

「物語の歯車はこのような軋む音を鳴らす」という曲が流れている。

順番が逆、第三巻の旧エピソードのミスを修正したのを月の上旬に、それで月の下旬に新エピソードをアップ、の予定が反対になってしまった。

ともかく、これでやっと『演出術』の言葉をエピグラフとして引くことができた。

イヤーズ・アゴーだった。

へとへとだ。

足し算の美学、『あつまれ！ ふしぎ研究部』で天文部の娘が出ていて、そういえば、コーディーリアさんが天体を知っていて、「あの星は私。あの星が消えた時、ハルちゃん、私もきっと、この世にはいない」と、予言めいたこと言っちゃう。(おばさんたちにもハルちゃんと言われる)

「マンモスうれピー」とか言ってもいい世界なのに、なんか予言卿のクレヨンのラクガキ、ノストラダムスなんだけど、まあいいか。トロイ攻略が、木馬じゃなくて、大魔神だったり。

そういえば、ついでは、『炎炎ノ消防隊』で江川達也の『東京大学物語』で、温泉卓球で謎の先輩が写真を貼り付けている、それ以来の、おばちゃんが写真で登場するマンガ。アニメの放映のとき、どうするの？ シャフトアニメみたいな事するのか。

後で星を足して、生存をしたという。

こうしてみると、普通のマンガの方が、面白い。

Pubooには、探しても無い。

『ありえない未来の思い出たち』第四巻はアマゾン、キンドルにある。

んっ？ ここで片腕になるということは、鍵爪が…

小さい文字

そういえば、『カノジョお借りします』で…書けないや。

村上くんの意中の人は、彼だったという、「悪友」でしかできない。(注・更新していない)

それできるならA T-Xで放映。怒られないように、第一クール最終話。

2021. 手塚命日 内容を搾ろう と思ってみても 名人カワグチが社長

「ヤングライオン 4.1」で滞っていた、「アニ観たX」が掲載。

こんなの描いているから、なかなか『あり思』の続きが滞っているんだ。

ちゃんとテレビ画面から、画像をおさえて、トレース線画を作成し、それをひとギャグのためにやるべきか？ 手間かけず、文章だけでよくない？ と迷ったことは一度もない！

「ヤングライオン 6」では、文コラを足した。

文コラは時間を食うので、もうやりたくない。

糊を使った後、みかん食べる時に手を洗わなくてはいけない。

不衛生。

時間が無いので、これしかできない。

いろいろ考えている。

マルチプレーンの、撮影をしようかと、思っても実現は難しい。

いずれ、GREEN BOOK2が出たら、「美恵子さんの話」ごと、「り・ふおおくろーばー」が非公開である。

小さい文字指定

「お」まけ。

あれじゃ TOHO 萌えブタ劇場だ。

二時間の映画なら、ゆで時間一分半か、十分どん兵衛か、世界名作劇場にできたと思う。TOHO アニメーションなんだから、東宝で配給する映画を目指して、期待するのが正しいのでは？ カルピス萌えブタ劇場である「正暦元年のリング・オブ・ガンダム」も負けられないと思った。

こんなこと書いているけど、別に「悪友」修正していない。
PIXIV のやつ。

2021.2.2 佐倉と洲崎違い

「はえーもんだ 年が開けて もう一ヶ月だ」

と、『魁！ 男塾』で章が終わった次の新章開幕する回で第一声のセリフが自然に口に出た。たぶん、今までの更新情報誌を読み返すと、同じネタをやっている。

「リ・ふおおくろーばー」と「やんぐらいおんしっくす」を更新。

忙しくてこれしか更新できない。

挫けそうだ。

キャラクターデザインの人、皆これやっているんだなあ。

あるゲームの立ち絵を参考に、湖川さんの本も見ながら、キャラクター設定画を描いている。デザイナーにちゃんと描いてもらいたい。

それで、「海外向けを目指して」に、やっと地球儀の画像のシルエットの正しい形状をアップ。ミスしているのは、Pixiv に上がっている。

アマゾン、キンドルの無料マンガで調べてみると、
小さい字

新型コロナウイルスにかかりにくいとされるファクターXは、「釘宮ウィルスの罹患者は抗体が出来て免疫系統も発達している。だからファクターXは釘宮ウィルスだ。釘宮さんは日本人を、ひいては人類を救ったんだ」と考えたけど、「なんだそれは？ 冗談を言うな！」と叱られそうなので、出す前にひっこめる。

「悪友」を更新。筆をわざとすべらせている。

いろいろ、一連の「大人になったらジブリを卒業しなさい」の広告を見ると、ジブリアニメを一番楽しんでいるのは、私だと気づいた。

唯が結婚したら、一番愉しむのも、私。唯っちゃいけない事だけど、仮に秘密結婚して、バレた時、面白そう。

2021.1.26 翠富士が肩透かしするのはデスブログの逆

「プロモーションブック IV号」ではなく「プロモーションブック やり直C号」を修正、追加。

「ヤングライオン5」こと「V」を編集して、更新。
けっこうテキストが足され、修正されている。

日記に書くべきか、翠富士が肩透かしをしている。肩透かしは相撲の決まり手の一つ。内藤のデスティノーみたいな技。逆上がりにはヒントを得て出来た技である。逆上がらないデスティノー。カウンター技。バーチャ・ヴァーリトゥード・ファイターにも実装。それをたくさん決めて、逆デスブログ状態。

私が肩透かしと、書いたから、それを読んでいた碧富士が「肩透かしだ！」と、閃くわけないんだけど、まあ、デスブログなんてまやかしかじやない？

田中くんは健康だし、水島は今でもマンガを描いて、元気にやっている。安倍さんなんて、河合夫妻の事が何の問題も無く、今でも政権に居座っている。

もう一回書こう。

田中くんはサンシャポを休んでいるし、水島は何かあった・・・だったんだけど、途中から予定変更。

「ヤングライオン6」を修正。

ヤング読者の永遠のヒーローえもやんが解説を任せられ、インタビューの場で怒り狂って出て行く予定調和。

忙しいし急いでいて慌てていたのか、『スットパー』になっている。 Harold 作石さんに悪いから、すぐに修正をしないと。

途中から、飽きてきて「山あらし日記」はまたも、完成せず。
日記の売り上げが悪いのが、原因。

えもやんの本は、いろいろな元ネタでハンディトーカーで「いいね！」も作られている。プロ選手が子供好きになっちゃう話とか、いいんだけどね。

後は、小椋桂が今年引退で、「阿炎〜♪ さんさんと〜♪」と晩に歌っていた。デスブログの逆だね。

小さい字

「悪友」にPixivに上げた画像を足した。チャンネルが違う。Pixivの人はPixiv、Kindleの人はKindleしか見ない。カスタマーの囲い込みが出来ていると、送り手がいちいちマルチプラットフォームにアップの手続きしないとイケない。謝罪であるが、同じ事はあんまりしない。

2021.1.20 レンゴクさんの アン という字が出ない

「プロモーションブック IV号」を修正。

「ヤングライオン 4.1」と「ヤングライオン 6」を修正。

二週間ぐらい経っているけど、まだ2020年にしていた。

2021年なのに、何をしていたんだ。

そういう事を問いつめられたら、きょんとした顔で「ジビエート観てた」としか、いえない。

おかしいなあ、東京オリンピックがあったはずなのに、なんだか開催されていないようだ。

第二次東京五輪がなかったら、2020年があった気がしない。

「ねほりんばほりん」のこたつ記事ライターみたいに、記事をムリヤリに作る、こういう人たちが「貴（ニューヨーク）メッツの矢胃波」記事を作って、閲覧数を稼ごうとしているのか？ 『コナン』の赤井シャアみたいな、池田秀一みたいな名前だ。

そんな事していたら、マヒしはじめて、こんなモーレツ社員時代の考え方、やり方では企業犯罪に走ってしまう。もう、談合の人を呼んでいるし、その考え方で仕事したから、顔出しがタブーで豚になる。

だから、ライターって、こうなる。

プロでないと、その踏み絵を踏んでいないと、業界ゴロな事をして、とがめない人を雇って使っている。

それで特に記す事ではないが、たぶん『ありえない未来の思い出たち』第四巻を Kindle の無料マンガのコーナーにアップできていて、エピソードの第一回にあたる「イントロダクション」が閲覧できる。

マリアの愛称がマリーなのか、仏語読みがマリーなのか、ともかくスコット系（アイルランドとスコットランド）がメアリーらしい。坪内逍遙の本でも、名前が書かれていない。（と、思っていたら本文の前の作品のあらましでは歴史上の名前がちゃんとあった）

ブラッディ・メアリーにもなり、ロンドン塔でメアリー・スチュアートにもなる。（ロンドン塔の主、牢名主みたいな人もいる。マキタスポーツさんじゃない喪服の妃）

吉田戦車の『ぶりぶり県』のつとむみみたいな顔になったマルコム・カンモーが「ネッシーさん」と言って、ネタバレフライングである。話のスジを追えば、「ああブレンギグレメリアン・サーペントね」と賢明卿の聖典（本当は違う字を書く）で、楽しくなってきた。マンモスの被り物が県ずきんな、スコットランドの人、ああじゃない。

スコットランドはぶりぶり県じゃない。ハイランドはブリザードでローランドはほかほか陽気で半そでで過ごせるわけじゃない。

小さい字

「悪友」が、修正されている？

絶対読むなよ。

鈴木杏ちゃんや渡辺謙の遺伝子を継ぐ杏ちゃんの杏だっけ？ 難しい字のアンじゃなかったっけ。牢名主みたいな人の名が、アンちゃん。マキタさんにはトランスジェンダーな姿は控えてもらわないと。

書き忘れていたけど、第三巻のあとがきも足していた。「海外向けを目指して」の最後の頁。

2021.1.14 「YoUNG LION6」をアップロード

「YoUNG LION 5」を更新。

「YoUNG LION 6」にあたる「YoUNG LION SiX」をアップ。

「ヤングライオン6」と書かれていたら、「SiX」が修正されていることになる。

「プロモーションブック」C号もIV号も更新。

「Re フォオ・クローバー」も更新。

「山あらし日記」は出来ていないかもしれない。（現にできなかった）

後は雪のけしていて、
書く事がない。
雪のけ終わったら、プロテイン。

2021.1.9 から 10 くしゃがら事後報告

なんで、前回の更新で「くしゃがら」を入れて、無理にでも、閲覧数を稼ごうとしなかった。

皆、こういう事を、しているらしい。

「決め津のヤキバ」が流行ったら、関係ない話でも、数を稼ぐためにやるらしい。いつもの「日刊サイゾー」だったかな。そういう流行ったモノがより売れる、フードファディズムみたいな事に、のっかるつもりはない、そういう食欲さが足りなかったけど、もういいと、わかった。

キンドルの方で、第三巻の「バックステージ 731」の第五話をアップして、これが順調じゃなかった。失敗して、しまった。

木田くんことキーダとシルエットの位置がおかしかったのを直している、それが失敗したのではない。

雪が降って、雪が、雪が、ともかく雪が、雪かき、雪のけ。

去年、死語になったはずのドカ雪が来て、雪かき、雪のけ。

「劇中劇影の王子」と誤って入力してしまう。

うっかりミスだ。雑事が増えると集中力が落ちる。

気を集中させていなかった。

すぐに気づいていたけど、仕様上、翌日にまたいでしまった。

そこは謝罪していいと思う。

そして、福袋も公開を予定通り、停止。

問題は、インカムとして 100 円硬貨をもらうような価格だったから、アーケードで V F の成功は無いと、言える。

2UF より先行して「バーチャ・ヴァーリトウッド・ファイター」を出しても、成功はない。それはセガだから、しょうがないか。

ハード競争に負け、アーケード競争に負け、頼みのパチンコのサミーの方も、なんだか負けそうだ。

2021.1.2 新春から厳しい発言

「ヤングライオン 4」

「ヤングライオン 4.1」

「ヤングライオン V」

を更新。残念ながら、「ヤングライオン Six」までは、手が回らなかった。ヤングな読者が好きな発音。

「プロモーションブック やり直C号」と「プロモーションブック IV号戦車」を追加修正。

そして、「Re フォオ・クローバー」が修正され、本書「ファイブリースクローバー」を今日、アップロードした。

新春特別企画として、「お正月企画 キンドル版『あり思』第三巻」がある。

スケジュールがうまくいった場合、『あり思』第三巻の特別編集版がリリースされて、一週間ぐらいで非公開化。福袋的であり有料。お金を払いたくないなら、単純に Kindle の無料マンガのコーナーを参照して、そこで見たらいい。

縁起でもない事を煽るのよくないが、Puboo が終わっても、いつでもいいようにしておく。

というよりも、いつ終わってもおかしくない。お正月、元日にこんなこと書いちゃダメだよ。

閉店セール的なことは、やらない。

そもそもやりたくなかった。

継続決定した時は、読者に申し訳ない。

またオオカミ中年、永遠の狼中年。

ここで書くの気が引けるが関西企業だから「そろばんを弾いた」と。閉店セール的なことをわざと出させた、と。また、閉店セールをさせよう、はご免被る。

三方一両損で、それぞれが何らかのコストを出さないと。

運営側もプロモーションが足りない。

どうやったら、売れるようになるのか、手を変え品を変えみたいなのを惜しまずにやらないといけない。他の販売サイトは本当にあの手この手で、商品売る事をしている。

作る側も、買ってもらえるような面白い Content を作れなかった。

ベストセラーと言えるような、ヒット作を作る事が出来なかった。

買う側も、ちゃんとお金を払って読もうとしないと、販売サイトはいずれ閉店する。

こうして、損を互いに被って、三方鼎得になるまで、やらなくちゃならない。

二方損一方だけ得があると、どこかで損しているところが、離反したり、いろいろなひずみが起きてしまう。

能村さんの記事を読むと、note は炎上商法を狙ってやってないか、それはどうかと思うけど、やらないよりは、やった方がマシか？ と、誘惑にかられる。

「Puboo の存続のために、一部だけでも買ってくれませんか？」

福袋というのは、今まで一部も売れなかったし、これからも売れないだろう。悲しい事実だけど、労働時間をかけるだけ、無駄だと、とっくの昔にもう判明している。

そういう最終消費者にとって、プレッシャーのかかることは、今までは言わないようにしていたし、そのサービスは過剰サービスだったと、わかっている。

小さい字指定

「悪友」が更新されている。

推奨しているクリーム（注・クローム）では、画像ファイル形式が PNG でないと、表紙画像としてアップロードできない。Kindle のブラウザなら、JPG でも表紙画像を編集できる。

額に青筋を立てて「んっ！」と、思った。

ド・フラミンゴが怒った時の顔つき。事後報告も、一部も売れなかったから、存続を最終消費者が望んでいない。わざわざ調べなくても、わかりきっていたが、中間を省くが、アマゾンさんだけ、儲かるシステムなのだろう。

廣告



5rcGAZOU02.jpg

「●●丸」をとりあげた項は無いけど
田中裕二くんが本田博太郎にキスされる
事を妄想する 我々に自由はある

ベルセルク竹山ノ介に変な事をされた瞬間の顔(B)



『大河ドラマの黄金時代』
好評発売中

itazuraNAKiss.jpg

あり思の製作日誌

日記 『あり思』制作日誌その十七

どうして、あんなったのか、何か書かないと

ストーリーと「どうゲーム開発するか」の解説パートを分けていたのを第三巻では混ぜて、なぜか失敗した感もあるようである。

それで今というより今巻、第四巻は交互にアップしていく、特殊な連載形態となった。シェイクスピアロマンの章と、ストーリーのブルーローズウォーの章を交互に掲載する、連載を追っている人には、なんでこんな面倒などと思われる。

やっていることは、第三巻と同じで、ストーリーと開発についての解説を混ぜるのと、それほど変わらない。

しかし、大変である。

本当に大変である。

『進撃の巨人』でテレビアニメ放映があり、それで雑誌の連載を読むと、なるほどと思うことがあり、これは真似しなければ、と思っただけである。

『神話論理』の料理の火加減ぐらいしかやらない。

動物媒介の話、つまりトーキングアニマル問題である。

芸術人類学でも『ベイブ』に触れられている。

神話の中、イソップ的に

パイディア値を上げるために

記録は残らない先史時代では近親交配によって生まれた奇形児が…これもフライングだな。

語っていると、三年で終わる。予定が組めないと思う。

また、フライングになるか、キリスト教徒によっては、トーキングアニマルとは聖霊で、だから聖体を得たものはブレンギグレメリアンになるというヘンリー・ダーガーから下ってきた…書きすぎ。

カイエ・ソバージュを読むと、ワタリガラスで「なんだ、答えは書いてあったんじゃないか」と。

ワタリガラス＝トリックスターで、つまりそれはニアイコールのアウトサイダーと、ここまで書くのは書きすぎ。ただ、そこまで書いてあるのが、『対称性人類学』だった。

中沢が天才であって、ただ『中沢新一批判』を読めばわかるように、「SPA」の記事で麻原彰晃に利用されていたり、えてして天才は

それで、トーキングアニマルは

「コトバを食べる、ケモノ。」の頃はシンプルに強調しなくていい。

オーソドックスというかそんなにコマ割りにひねったこと、そもそもできなかったし。ディフォルメしたときの落差が無いからスタンダードな「退屈なコマ割り」

同じ事書いていると思う、

いしかわじゅん先生なら、「もっとこうして、ああして」と思うようなマンガを描かなくちゃいけない。別にプロマンガ家じゃないから、恥かしい事ではなく、当然そうなる。

そもそもデザイナーじゃないのに、マンガ描いているのがおかしい。

マンガに描かないと、ちゃんと読まない。

ゲーム開発者になれないと、誰が見てもわかるようにしないと、一目で見てわかるように、内容と絵が一致している。実際になれないと立証されている。

「これはゲーム開発者になれないだろう」と、

現実になれなかったから、裏取り、検証はもう終わっている。

マネーボールのピリーみたいなことをやりたい。

ベースボールオペレーティングシステムが、これ自体が、もう古い。

『マネーボール』のアスレチックスがもう 20 年前で、同時代的に阪神タイガースが B O S を取り入れる、

『サラリーマン球団社長』で語られている。

ゲームデベロッパーオペレーティングシステムでスタッフを揃える。日本の企業風土上、ゲーム開発会社でやっていたら、

途中で蹉跌が待ち受ける。

なんか、ゴトをしかけられて野崎さんが退陣しなくてははいけない

伊集院光は、何故か『ショップ自分』をディスリスペクトして、

後に小学館がウイークデーのジャンクのスポンサーになるのを思うと、

業界ゴロじゃないかと、

恨みではなく、

私は恨み

それにサイバーコネクトツーがまずは悪い。

やってもいいと業界が認めている。それでプロジェクトソラ、つまりソニー側の人材の刈り方に対抗するため、岩田社長はやっていたのではないか。労働市場操作を任天堂が後乗りしたのでは、

ユーキリスみたいな、「アヒル」と言われていた野球選手を重用しない。
ルッキズムの犠牲者で除外されていたんだと、思う。

マネされない、
大丈夫だと思う。

『ジャイアントキリング』にあったみたいに、小遣いその場ですすから一時間プログラミングをさせて、最初の十分間と、最後の十分間の打鍵力を調べる。

プログラマーとして、

メインプログラマーが技術的に高ければ、そのうち、煽られてプログラミング技術は上がっていく。

岩田社長のブラインドタッチが出来ているのが、もう基礎力が高く、「日曜プログラマー」であっても

宣伝活動欄



「大人になったらジブリを卒業しなさい」
アマゾンさんのキンドルにて 発売中だペン

shiKOUUCOKU037.jpg

最近の日記

ニンドリ読んだよ（立ち読みで） 1.1

「日付は一月一日、元日だけど、12月31日から書いてます」

という事は、どうでもいいと思われる。

「ゲームラボ」を手に入れて、読み込んでいつもは、何かネタにしようと日記に書く。それはまた、同じネタで投稿欄に「イラスト送ってないじゃん」と、いつもの繰り返して、能がない。

お題の「ファイブ」だと、ボルテスファイブ以外に、ネタがない。

「ブイ！ ブイ！ ボルテス～♪ ●ンバトラーワンツースリー♪ フォーファイブボルテスだ～♪ 五人の力で♪ 五人は仲間～♪」

で有名な主題歌である。（コンバインが正しいけど、それをやっちゃうと、問題が…）こんなギャグを書いたら、ボルテス5とコンバトラーVを混同していると、誤解されかねない。

「混同してます！ 昔、近藤さんを違う人を混同したことがあります」

PS5はペルソナ5っぽいとか、こういうネタを送ればいいと思う。

いつもいつも、同じことを書くのもナンだし、それにナムコの話、をしていた。

う～ん。

ということで、「ニンテンドードリーム」で『MOTHERのことは』（の気持ち？）の発売に合わせた特集の話題に変えよう。「ゲームの話をしよう」の永田さんも顔を出していて、心の中で永田さんを「老けたな～」と、思わずツイートしそうな記事内容だった。

「文読」で引用したけれど、『MOTHER3』のテキストを調べるには、ゲームをやらなといけない。ほぼ日でもそれに触れられていて、20時間ぐらいプレイしないとけない。海外ドラマの1シーズンを消化するぐらいだが、機会費用的な事を考え、ゲームをするのに二の足を踏むのもわかる。正直、忙しい。撮り貯めていたテレビ番組チェックするだけで、ヒマは潰れる。（流行病の非常事態宣言でやる事が無いと『MOTHER3』をやろうと思わない）

そこはともかく、三島文読の系統で、戯曲の言葉とか、手紙の言葉とか、そういうコーナーがあって…コーナーというより章がある。（そういえば三島文読を現仮名遣いで出した文庫があるけど、それダメだろ！ 文読＝旧仮名遣いであると書いてある終盤に気づく）

その章のひとつに「ゲームの言葉」（あるいは「パソコンの言葉」）を出さないといけない。
その中でも厳選に厳選をして、「リダのだいじなおはなし」にした。

通して読むと、2の「オレはナンバー3だ」と3のちよい悪オヤジの手編みのセーターは同じネタで、当時の事がパッケージされているのがわかる。（シティボーイズ・ライブでもネタにしてた）

企画発案に対して、

「バカだなあ」

と、糸井さんが言っていたけど、私も「バカだなあ」と思われることをしている。「CONTINUE」でライター募集で、『ドラゴンクエストのことは』をやりたいと、企画を出していたのを思い出した。

ちょうどドラクエ二十周年くらいで、公認をとるのもやりやすいはず。もう合併したスクウェアエニックスにも通りやすいだろうと、取らぬ狸の皮算用をした。『堀井雄二の言葉』（の気持ち？）の先行みたいな本である。

後に類似本があるとわかる。「ゲームラボ」でコブラ会のアニメ版のアニメ会がページを任されていて、「みひら」と読む三平さんの同人誌探訪記事でDS版『ドラクエV』のデータ本、ゲーム内のテキストを全部記録して電話帳並に大きいという、それを紹介していた。

でも、こういうデータ本、ほしい。

それは『MOTHER』シリーズでも同じで、データ本を求める客は、一定数いる。攻略本をとりあげて籾本さんも似たようなことを書いていた。同じような企画を考えて、それで実現してしまった。それは搾取じゃねえや、拍手である。（ここでつまらないギャグいれちゃダメだろ）

エクスプロイテーションじゃない！ ほぼ日株式会社化で、利益を上げないといけない。配当を出さない。これは微妙だ。本来は通らない企画が通って、出版物が出るのは、いい事だ。だけど、その背景に迫ると、顔が曇ってくる。

私もできれば同人誌ではなく、オフィシャルにファングッズとして優れた本、つまり『MOTHERのことは』（のきもち？）と同じ事をしたかった。

いや、ドラクエテキスト本が成功していたら、『MOTHER』（無印単品）のテキスト本が企画され、出ていたかもしれない。

見本の本を作ったんだよ。

黒地の画用紙で修正液で脅迫文じゃないや、ドラクエIのテキストが載った見本誌。

ドラキー が
あらわれた。

と、この字面を見ただけで、すぎ様の曲が脳内で流れる。

メガドラの特集号で黒字に「16-BIT」の金文字が輝くような、黒地にドット文字で、そういう本がほしい。それができるのは当時「CONTINUE」だけだった。ただ、そのような期待は裏切られる。

だからこそ、こういう「バカだなあ」な企画が実現したっていうのが、無条件に褒められていい。我が事のように喜びたい。

それはそうと太田出版からオファーしても、企画をまんま、出版部で出されていたかもしれない。企画泥棒されていた、かも。あのゲームマンガの著作権問題が起きてしまったことを考えると、おかしくない。それで企画泥棒したとボヤくと、逆恨みだと、「それフツーに恨まれませんか？」とがっぶ獅子丸先生に言ってもらいたい。

しかし、堀井さんの本があんまり売れていなかったから、正しかったんじゃない？世の中、そうなっている。こういう企画を考える人間が、後にスクエニに入社しようとして、断られるって、そうだよな。ドラクエテキストの評価は堀井さんにしかなく、継承もまた、無い。バイトに毛が生えた非正規の社員にドラクエのテキストを書かせればいいと、会社が評価していたと、後に判明する。寂しいけど、ドラクエテキストにはその程度の価値しかない。

堀井さんの本が売れてないは前に、潰れた書店があったと、日記に書いたが、そこでずっと売れ残っていた。残念だけど市場と会社の評価が一致している。

「こんなじゃなくて、ドラクエIの本を作りたかったんだよなあ。公式なちゃんとお金を落したいのに」

と、脳の片隅で思っていたが、運命というか、そういうものだ。ロ・トリロジーは永遠に出ない。それを決めたのは、スクエニである。資本関係がだいたい遠く、細くても繋がっているから、ひいてはゲーム業界が決めたことだ。

だけど「CONTINUE」はゲーム雑誌なのに、アニメライターを募集していたらしい。

そんなのわかるわけないよな、みたいなこと、ゲームの企画記事を載せる雑誌から、表には出してないけどゲーム会社と何らかの諍いがあったのか、アニメ雑誌に転換する。

それにライターは食い詰めている。

なってほしくなかったかも、しれない。

それは皆、わかっているから、あまり触れない。(後に放送された「ねほりんぱほりん」のこたつ記事ライターの回を観て)

それと、当時はわからなかったライターには謎のヒエラルキーがある。いろいろなんとなく、わかってきた。佐村河内問題以後は皆わかっているゴーストライター問題や「サイゾー」で更科さんの記事を読むにつけ、なんとというか、業界に入っているわけではないのに、業界擦れしてしまうというか。

記名で記事が上げられるのは、こうしたゴーストライターやいろいろな業界の掟を守っている「お前は(この業界に)楯突かない」と認められた存在。その踏み絵を踏んでいる。日本人は宗教に帰依していないからか、労働は魂を売る作業と化している。

あまりにも、CMで心を込めるとというのが、そういうの、やりすぎ。

日本教こころ宗というか、また文読のネタと同じだけど、それは最終消費者が本当に求めているのか？ 心なんてものは求めていないのでは？ 適正価格の労働力を費やした商品がほしだけなのに、心を込めないと、ダメなのか？ 現実問題としてほとんどの市場にある製品商品は、工場の生産ラインで造られているが、その機械に心はあるのか、働いている人やラインを組んだ人の心とか、その人には労働思想や設計思想はあっても、商品に心が込められたわけじゃない。

第三次産業が発達しすぎて、過剰なサービスが使いたくない言葉「重い」と。
買わないと、気が重いとさせたら、勝ち？　　とっていないか。
そういえば重里さんには、確執が出来たけど、それも、折り込み済みだと。
巨人が連敗したら、糸井さんは平気なようで「内出血してる」とたとえたけど、その
内出血が無い。自分でも、驚くほど無い。

「ああ、本当にそうだったんだ」

「伝承の通りだったんだ」

ラピュタは無いけど、重里さんはポーキーだったと。

小さい文字

結論は、悩んだ結果、メールは送らないことにしよう。

それは仕方ない。

ねつもの「ゲーム動向 2020」の後半で、やさしい雨だった松崎くんが、『クインティ』
は復刻されないと、あったのだけど、知っている人はなんとなく答えがわかるように、ニ
ンテンドースイッチで『ナムコットコレクション』が出ていて、それにちゃんと『クイ
ンティ』が収録されている。(収録時にまだ発売情報が解禁されていなかった?)

podcast 聞いた時は、「任天堂は内部留保が多いからゲームフリーク、バンナム、ポケ
モン、どこも株式取得してるだろうからできない事もないはず」と思っていた。

それで匿名か、私のラジオネーム・ミスターひよっここで送ろうか、いろいろ迷って
送らない。消極的積極策をとることにした。なぜなら誤情報をちゃんと採用されないと、
萎える。誰も損しないのに、むしろ得する人がいるかもしれない。

アマゾンさんの『ナムコットコレクション』へリンクを貼れば、アイマスを出したナ
ムコ社に松崎くんの顔が立つと思う。と、文句をどこかで言うと、逆恨みしたと、思わ
れる。せっかく誤りを指摘したのに、放っておかれて、それで「誤認を正すメール送っ
たのに」とまあなんか書くと、逆恨みした、と。「CONTINUE」は逆恨みしたと、こち
らを思っているだろうけど。

クレマーと思われるの、やだ。(他のねつもの記者にアツを加えている?)

まず、採用というか、番組内でメールをとりあげられることはない。

ゲームソフトの地位(TPOのO)が低いから「TPOを弁えろ」と、叩かれるだけ。

「ゲームなんて、ひが君なんだよ」

と、言われる始末が目に見える。歯に穴が空いているところは、見えていない。お尻
の穴も小さく空いている。

間違いを指摘してくれないって、寂しいものだ。

誰も三平と正蔵を混同していると、言ってくれない。

それから、「ナムコの社員かよっ」と言われたら、それは私に一番言っちゃいけない。
バンナムの社員になろうとして、なれなかった人間であるし、それでも、ちゃんと復刻
されているものは復刻されていると、正しい情報を伝えたい。

『ドットハック』は悪いけど、『クインティ』に罪は無い。

もう一度書こう。

『ドットハック』は悪いけど、『クインティ』に罪は無い。

『ナムコットコレクション』は、リンクを入れなくていいから、「ゲームラボ」のナム

コ特集をリンク！

遊び人類研究所がかつてあった。そこに私が所属するって、うまくハマると思うのは、早計であるが、ルドロジーのマッドサイエンティストになっていた。アルケーが「あそぶ」「ゲームする」だから。

しかし、そうはならなかった。

それはナムコが選んだことだ。中村雅哉が『ホモ・ルーデンス』と『遊びと人間』を読んでいたという、その社長が造った遊び人類研究所に私が所属することはなかった。その古典遊理学を踏まえた上の、応用遊理学を作ろうとした人間がそういう事を知っている社長の会社には、採用されずはじかれるって、何か運命めいたものを感じる。

それが現実だ。

カイヨワンではないが、あそびの四分類やフローチャンネルはこうなっている、タテに輪切りスライスするとか、そうでないと辻褄が合わない。そういう遊理研究がゲーム開発の現場まで降りてくるという事はない。その可能性があるなら、そもそも私はバンナムで働いている。必要ではない人材である事は、覆しようが無い。

ただ創業者の言う事守らないと、痛いめにあうが、そんなものなんだよね。

盛田は「パソコンには手を出すな」と遺言で言っていたのに VAIO を造り、リチウムイオン電池で燃えてしまう。盛田の呪い。ファーストペンギンが真っ先にシャチに捕食される例。(ソニーは大広告主だからこうした評価は大手メディアでは流通しない)

結論は『クインティ』は復刻されないで、いいのではないかな？　ポストトゥルースの時代だから。嫁と彼女と一緒に暮らす松崎システムもフィクションの中で実現して、よかったし。異世界はポストトゥルースだから。

フィクションかあ。

「ザ・ラストナイトレシビ」を観た後だと、どんなに言葉を尽くしても、それは作じゃない？　と言われる。つまり、誰しも経験している「あなたにとって都合いい事を言わないと終わらないでしょ？」と、相手の都合のいい、何か記事だとかで記者に尋ねられた人が、記者が引き出したい事実に即さないことを言わせようとする。(岡田斗司夫も「最後にお墨付きが欲しいから」と新聞の締め切り間際に電話が来る、と)

大事な事だから、何度も書くと『クインティ』は復刻されているという事実はある(ゲーム業界に否定されたというファクトと同じ)わけで、それを指摘するのは誰も損しないどころか、誰か『ナムコットコレクション』を買う人がいて、プレイし直して「懐かしい」とする人がいるかもしれない。やっぱり面白かったという再確認できて、そういう得をする人が、いると思う。

それは松崎くん自身かもしれない。

ついでに『バックランドで捕まえて』にも、リンクはいらない。(あんまり人は本を読まない)

間違ったというか、不利を認める事ができないで、空回りして、まあ、なんというか、あの戯曲は「リチャード三世」の手法が使っているけど、欺瞞の果てに、アガペーに到達するという、まったく反対の表現になっている。天国からのリモート出演。

創作とはいえ、ワクチンの副反応で死ぬかもしれないという、恐怖を植えつける内容だが。(いろんなワクチンが急ごしらえで大丈夫なのか、戯曲が書かれた時期から不安視

されていたのだろう)

他で内出血したから、糸井さんの事なんてどうでもいいや。

やついいちろうが文句言ってこないから、本人も暗に認めたんだろう。

暴力視聴者 1.8

久しぶりに、ノイタミナ枠の放送時間きっかりに、たまたま起きていて、第一話放映だから、事前情報も仕入れず、テレビの前で待機していた。

・・・

“本当はおぎやはぎさんのラジオを聴いていて、裏番組だからタイマー録画をしていた”という実際とは違うウソは書けない。

アリバイに「二時に出るたけし」のネタも書けないし、そのコーナーがもう終わっているし、美輪さんのコーナー、それが終わってCM入りしたら、美輪さんのラジオCMが入るタイミングが神ってる、スピってる、美輪ってる。

それでチャンネルに合わせると、放送開始時間からずっとテレビ番組の紹介でカップラーメンにお湯入れて、茹で上がるぞ！ というぐらいになって、やっとノイタミナのキャッチが入る。出てきたのが「もぐらのクルテク」に出てくる汚ねえうさぎみてえなヤツで、もう口が悪くなる。

体感時間は、十分どん兵衛が茹で上がって、絵に描いたどん兵衛を食べ終わっている。

ビートたけしさんなら、テレビ局の人をトイレに閉じ込めて二分間ビンタしてくれる。地方局の編成局長クラスなら、それくらいされても、たけちゃんがやってくれると思う。

たけちゃんなら、思う存分やっていい。

汚いうさぎも、よく見たら、そんな汚いうさぎじゃなかったけど。

おぎやはぎの小木さんなら、「視聴者の身にもなれ」「時間を使うんだよ」と、織本順吉ボットみたいな、事を言ってくれる。

織本順吉ボット、存在してないはず。

これでは『約束のネバーランド』を続けて観る気にならない。

眠いし。

たまに、こんなダルい日記も書きたい。

小さい文字指定

「汚ねえうさぎ」とか、言っちゃだめ。ねずみだからね、元ネタ。

針もぐらは私が押えたから、もう使用は控えて、バヤヤの馬とか、代わりを探そう。

後の森さんの発言なら「わきまえてない」とテレビ番組批判。

テレビアニメの方は…スポーツドラマは全て語りつくした気がする。

えこひいき 1.29

私は唯が好きなので、えこひいきで…と書いたが、下書きにしたら読めないだろうと思っていたら、下書きでも読めるので、これ以降はお倉入り。小倉入りである。

書き損じである。

終了 完

とってつけたように「●ENGAマスター、最高！」

*結論 えこひいきはよくない。

下書きはPDFらダウンロードデータでしか、読めないと思っていたら、普通にホームページ上でも読めると判明する。下書き機能の意味がない。なにが「世界一負けヒロイン声」だよ。用語で言う落した人しか読めないと思っていたから書けたんだ。本人が怒っちゃう。

マンモスを復元したら「マンモー」と叫ぶ、パオぞうみたいなヤツだから「世界観が違うんじゃないか？」と、言われる。「ぼく、蘇ってマンモスうれピー」と言うと、男勝りのヒッポリタが「こいつクスリやってんじゃないか？」と黒いうさぎ事件で固めた酒井紀子のギャグを一通りする。

「この辱めをどうしてくれるのよ」

☆ここの部分は公開しても大丈夫☆

フォーティンプラスくんも「妃にしたい（イモーゼンを）」とは言うものの、本心は「ぼくは本当はハルさまの弟になりたいのです。弟にしてくださいますか？」と、悪いBでも読んだような事を言う。マキタさんの言うとおりにすぐニセモノだってわかるよ。

そう ニセモノ はすぐわかる！

BOOK STAND TV の話 したいのに 2.13

国井咲也四季賞受賞の『プレイタの傷』を観ないで、BOOK STAND TV を観ていたら、柳澤健さんが出ていて、その話である。

『2016年の週刊文春』の話だったけど、できれば、格闘技系の話も、してほしかった。(翌週クラッシュギャルズが暗殺しようとした人の話という「先週にやってくれよ」)

それで、撮影スタジオに持ってきた秘密資料のファイルにジャイキリのシールを貼っていた。

「オレと同じだ」

と、思わず声が出るのを深夜なので抑えた。オイラもジャイキリのシールを無地のノートに貼る。「ファミ通」のメギド75とか、貼ってる。ファミ通出禁だった。忘れていた。

それに「スポーツグラフィックナンバー」の『2000年の桜庭和志』の連載、ホイス戦前中後編をコピーして持っている。それで連載中から「U2」を書いていた。(「2UF」だったけど、「U」を合わせた合本のタイトルに変更した)

いしかわじゅん先生のご近所で何故か、『1976年のアントニオ猪木』のあとがきに先生の名前があり、どうやらあやしいことを吹き込まれたらしい。

そんな柳澤さんは「ぼふ」の編集部にいたと、番組で言っている。

それで自分は橋本治の弟子、と語っている。私淑であるか、直弟子でしかは問わず、弟子である。性自認が何であるか、問われた時は橋本治の弟子である。

貧乏所帯にマクドナルドのハンバーガーを差し入れして、編集者たちを喜ばせた。袋にはみ出さんばかりの両手に持って

談志の逆！

確か、月刊「現代」にあった鼎談で覚えているが、新幹線乗って行かなくちゃならない時に、談春かシカゴかシラクか、誰かが新幹線ホームまで付き添いして、談志は駅構内でパン食いながら行って、今まさに新幹線が発車する時に、半分食ったパンを渡してくれた。それが弟子にはありがたい。

師匠から、食いかけパンの聖体拝領。

普段、弟子から上納金を払わせるシステムの立川流から外れる、師匠の小粒の慈悲である。つばきがついたパンでもありがたい。

だから、立川談志を「談志力発電」とか、いじっちゃいけない。

「よくも師匠の事をバカにしたな！」と朝の番組を私物化して、立川流という狂信的談志主義者たちの集団から・・・筆が滑ってしまい、これ以上は言えない。カルト集団とか絶対書いちゃいけない。

番組が面白かったのに、何か反応を「お返し」できなかったから、こうして日記を書いた。

橋本さんがハンバーガーを全部かじっていたら、面白いのに。

小さい文字

30分前の番組の08小隊も結末はビデオシリーズを借りて見ているけど、「ティボルトがお兄さんなんだろう？　じゃあ、あのジオンの将校がケンカふっかけて返り討ちに遭うヤツに役を分けてる？」と、映画でも戯曲でもロミジュリを通過した後だと、別の印象になる。

なんというか、コンテキストが違う。

モビルアーマー、仮面とヘルメットが一致し、それが巨大化するとモビルスーツになる、それでアプサラスではないのか？　仮面舞踏会が無い代わりに、ちゃんとパーティーをする。(なんで戦時にパーティーするのかというと、亡命先が決まっていたり情報を流している社交がある)

着想が与圧服からモビルスーツ、ではなくヘルメットからモビルスーツ、そういうズレた、なんというかMSVの、ヴァリエーションのあり方の違いがOVAなんだなと、感心した。

シリーズを1クールでまとめて観ると、そんなに続き物として何かおかしいところがある、ようには見えない。しかし、ビデオシリーズ続刊中に監督が亡くなるという、死亡降板が起きて完結が危ぶまれたとは、当時を知っている人間は語り草になっている。ニュータイプを出さない(別場所で)とか。ロミジュリだと、仮死薬を飲んでしまったような事に、擬えなくなる。

神父さんの代わりに、シスターマリアなのか。

「ミラズレポート」で自白剤を飲まされたっけ？　なんらかの薬物を清原みたいに兵士に投与しているシーンはある。

出崎監督亡くなると、『ブラックジャック』で三回パンをしないという、二回パンにして、効果としてそう違いは無かったけど。

(ここまでは、ガンダム本に収録できる？)

森さんのデス似顔絵、描いておけばよかった。ロンブーの淳くんが、聖火ランナーを辞めると言い出したあたりから、様子がおかしかった。何か変だ。あの発言、狙って自爆していないか？　五輪開催の決行や中止の責任を負うのが、イヤでワザと発言していない？

五輪開催で誰かアスリートが病を得て死んだとか、そういうの全部、森さんの責任にすれば、万事すむのが、森さん辞めて、責任を取らせられなくなった。

「この老人の、首一つでいいのだ」と、最終晩節をそれで締められなかったのは、古いタイプの人間であるはずの森さんらしくない。古いではなく、ずるいのか？

身内であれば、愛すべきいとーちゃんなのは、なんとなくわかるが、身内の外になると、どうしてもナンカ、言いたくなる人である。

中島岳志の言うパターンルの申し子、権化のような人物で、ロールズのリベラリズムの反対の共同体主義者、『うああ哲学事典』の共同体マンに決まっていて、博士と柳澤さんの評価したいのに、横道ばかりになって、小さい文字の中の話が多くなってしまった。

まったく今までの話と関係ないけど、森さんが「立川流は談志を中心としたカルト集団」と発言したことにすれば、万事丸くおさまる。

オチもついたし。

ラジオ盗み聴き 2.17

夜、ちょっと目覚めた。

それも深夜にぐうぜん、偶然に起きてなんか寝付けなくて、ラジオを付けたら偶然、ぐうぜんに「深夜のカウボーイ」に豪華ゲストのおぎやはぎさんと、山里くんが出ていて、田中裕二くんがいない。

私は「アレ？ 田中裕二はこちらのユニヴァースでは、健康だよなあ」と、不思議がっていたけど。（奥さんを狙っていた発言はリアル宮本から君へ…宮本から小木へ）

それでここだけ切り取ると、太田さん（こういう時だけさん付け）がイヤがるだろうけど、「言及」すると、ひととおりゲスト紹介がすんだオープニングトークから、CMがあけて人間ドックか定期健診で、大腸に内視鏡カメラを入れる際に、ちょっと麻酔で眠くなっただけ。それで夢うつつで何か寝言を言ったらしいことはわかるが、麻酔のためか、自分で言ったなのに何かわからない。（経験があるが麻酔を塗る）

それで先生に聞くと、

「オレ、吉本のこと何か言った？」

と、寝言を言っていたらしい。それで何故かバラエティーや演芸方面のことがわかるお医者さん（今話題の病理医？）で、「松竹のことは、何か無いんですか？」と言われて、すぐCM入りした。

「確かに、何か褒めている時は、ウソをついてる証であるという心理学の番組で見たような」

『おちょやん』って松竹芸能の方なのか、それだと、ほっちゃん（の役）がハバをきかせているって、何かヘンだ。

藤山寛美の松竹の喜劇じゃないのか。

北村みたいな存在。

小さい痔指定

これは、本当は「悪友」の場所、「悪所」で語らなくてはいけない。

大竹さんの番組に、蜜が欠席。

奥歯が痛くて、欠席。恵方巻の食べ方をして、奥歯を痛めた蜜ペイティさんがいなくて、ゲストとして出たい人が、何かあって。

節分で「お稲荷さん（ハートマーク）」とか、言っているから。稲荷さま（声の出演・花澤香菜）のバチがあたったんだよ。

有給休暇みたいに、蜜のその日のギャラを、田中裕二くんが払ってあげなよ。田中裕二くんがうっかり承諾するかも。

「ああ～ いいよお」

ではなく、そこは「なんでだよ」と、ジャパニーズ・コメディアンとして、つつこみ。そういう事を言うと「…つつこみって何?」と。「ギャグって何?」と同じ。最強がもっと最強になる。

そういえば、ジロさんがアトロクに出ていた。TBSだから、『金八先生』のゲームに触れなくていいのか? と思った。(TBSだからウルトラマンペイティ)

本当は『おちこぼれフルーツタルト』を参考にしてアサルトリリーのユリを恵方巻の食べ方でラムネびんを飲むのを描きたかったけど、あんなことになるなんて。

継ぎ足すと、新しい大河ドラマで「こうすれば痔にならない」と田中裕二くん、竹中直人が…それで田中裕二くんがラジオを休んだのか。(妄想)

そういえば、前にちょっとメガネびいきの方で、桑田圭佑さんの学生時代の学友がヤンチャしていた事を暴露して、小木さんが「こんな(以下略)」と暴露者を糾弾していた。ビクッとした。

「オイラの事か?」と、第四巻のイントロダクションを描いた後だったから。しかし、よく考えたらまだ十ダウンロードぐらいしか、落されてなかったはずだったから、単なる自意識過剰だった。百万人が観ているものじゃない。

(公的には奥歯を痛めたという事で酒を飲んでいる中年たちの話では【規制表現】)

大震災から十年 3.11

もう十年か。

東日本大震災、ちょっと前に Puboo をはじめて、もう十年という事になるということで、Puboo 振り返り企画というか、今まで書いてきた事と、だいたい同じ事を書く。

当時、チャリティーをしても、そんな売れなかった。

あの辺りから Puboo の蹉跌がある気がする。(極初期の最初の方じゃねえかよと、言われる)

「売れていない事を、書くのはまず止めよう」

としていたのだが、それが数年も経つと、「売れていない事実」を否定しているわけじゃないけど、開示できないのは、心苦しかった。

後発の参加希望者が「売れてないから、やめよう」と、ためらうのは、避けないといけないから、

「売りたいのなら、アマゾン・キンドルで個人事業でやりなさい」

と、

それで経費をペイできるまでやるのは、大変。校正に人を割いたら、赤が残ったとか、たくさんあったんだろうね、他の人たちは。

迷惑 YOUTUBER みたいな事、言わなくてもわかるだろうから、みなまで言わないが、YOUTUBER のドキュメントを観ると、みんなおかしくなって、閲覧数を稼いで、広告が付いてお金を稼ぐような仕掛けをしようとする。

はじめから迷惑をやっている人は、少ない。やがて迷惑 YOUTUBER になっていく。競争が激しくなって

猫動画や犬動画は、スポンサーがつきやすいから、たくさん作られる。

面白動画の何かの耐久テスト、悪い暮らしの手帳みたいなものは、スポンサーがつかないだろう。

『ストリートファイターII』の車を壊すボーナスステージみたいなものって、車のCMがつかないだろう？ それは映画館で観ましようっていうことで、スタントアクション映画では、高級車大衆車トラックカー、山ほどスクラップする映画がある

皆がわかっている事だと、一億の視聴数は、単純に1クールのドラマ10本で視聴率10パーセントの宣伝効果がある。あるていど視聴数が多いと、ニュースや情報番組でPVを稼いでいると、報道される。もっと広告を観てもらうためだ。

朝の情報番組で、視聴数の多さに触れたら、何かスポンサーにトピックに入れろと、言われている気がする。

それで熊本の震災（2015年頃）で、チャリティー企画をするのかな？ と、思ったら、チャリティーをしないという、「アレ？」と。何かチャリティー企画を用意しなくちゃと、気負っていたけど、

やる必要がない、らしい。「アレ？ どういうこと？」と、肩透かしされて土俵の上で一回転。

このあたりで金銭的な余裕が無くなって来ていると、想像される。チャリティーをして、せっかくの売り上げを寄付しなくてはいけないのが、惜しくなったのだろう。

穿った見方をすると、チャリティーで悪徳業者に中抜きされていたとか、そういう勝手な証拠根拠もない事を考えてしまう。*注意* 根も葉もない事だからね。

当時はまだブクログだと思うけど、難しい経営判断があったと、思われる。

正直、Puboo がヒット作に、ヒット商品に恵まれなかった。
ひとつ、何か皆買いたくなる商品が無かった。
イフでその本が広告出稿できれば、良かったのか、

玉さんに悪いけど、投げ銭も無い。

リニューアルが悪リニューアルで、
余白の無い電子書籍が作れなくなってしまった。
これで、だいぶ、作家が

小さい文字

ミスをしているのを、教えてくれたら、新春企画の本を返礼サービスで添付返信メールするとか、

そういうのは、アナウンスしていた方が良かったのかもしれないが、
「もう、持ってるよ」と突っ込まれると思ってみたら、新春特別企画は一部も売れていないと思い出して、一人ポケツッコミみたいになってしまった。

そういえば、津島本家は、華族なのか？

太宰治の実家は、貴族院議員になった人がいるのに「華族ではない」と
仮に華族ではなくても、貴族院議員になったら「華族も同然」だったのか、
あてずっぽうに調べても、答えが出ないから、そういえば裏取りしてなくて、

華族はだいたい 800 家から 1100 家ぐらいの間で、年代で推移するから

後は、お金を払ってもらったんだから確度を高く、
なんでクレオパトラじゃなくて、風とともに去りぬなんだ
と思っていると、

ディズニーショックなんて無い？ 4.2

『ダイナマイトどんどん』を週文の連載で春日さんが取り上げて、我がことのように、喜ぶのは筋違いか、夜中のアニメーションだと「ゴジラ対ゼノン」で同じネタが被る、そんな気になるというか、高畑の命日が近くなったので、営業だけど、ディズニーショックは無い？ という話。

津堅さんの『アニメーション学入門』で年表に書いてある事、だけど実は業界関係者以外には誰もショックじゃなかった。

団塊世代のマンガ読みは、「ガロ」が廃刊になるときいて、皆ショックだったが、世代が一回り下だと、なんでそんなにショックなのか、わからない。同じくディズニーがもう、手描きという意味のドロイング、そのアニメーション映画を作らないと

今、テレビシリーズのアニメは外に外注して、『ベイマックス』等は造られているようだ。

「なつぞら」の視聴者は、現在のアニメーションというより、ディズニーショックをどう受け止めていたのだろうか？ 奥山さんの側じゃなくて、経営者側の考えであるが、ディズニーを目指して、その平面作画の映画を作るディズニーはもう無い。「ぶら美」でもディズニー展を観にいったように美術館の展示物になった…という事は、「個人の功績を偲ぶ」みたいな意味になっていて、

仮になんとも思っていなかったら、「なつぞら」もなんとも思っていないはずだ。感動していたらなんか分裂症の症状なのか、広瀬すずさんに感情移入してただけになる。それは作劇がうまい、劇として素晴らしいのかもしれない。

今の貧乏して暮らしているアニメーターに何の感慨も無い

緊急事態宣言で、電通の人が政府から横流しされた金で、貧乏所帯のアニメ会社にダンボールに札束を詰めてやってきて

「金ならあるぞ」と配る

こういうことをやらないで、中抜きのひとつが重役の懐に入っていると、モデル小説化されたフィクションは何か抜けるものだ。

朝ドラの功罪の罪というか、

「ゲゲゲの女房」のトキワ荘グループじゃないのに、なんで水木しげるは成功できたのか、まったくわからない。運よく、「てれびくん」がメディア化されたからとか、

「マッサン」はスコットランドの事、まったく情報として仕入れられない。ネス湖より北西がハイランド、そこに暮らしている人々がウィスキーを作った…ピーカー族とか、そんな話じゃなくて、たんにピン子に嫁いびりされたとか、しょうもないホームドラマにスケールを小さくした、せざるをえないのだろう。

アラビア化学の蒸留技術が、ウエストエンドまで来て、樽に詰められて、また極東に技術が渡るロマンにかけた夫を、現地スコットランド出身の奥さんが寄り添う話にしたけれど、朝ドラフォーマットだと、「そうは伊神埼」みたいに

ディズニーショックはあったかだよ！

言いたいことは読者も、「まんぶく」で国際問題になるから、台湾籍変更ドラマにしたことをクサしたいと、読む前からわかっているよ。

当のディズニー社は現在、マーベルとスターウォーズとピクサーともろもろの、大映画会社で、これ以上大きくなると独禁法違反になるといわれるほど。だから、ソニーピクチャーズに入っているマーベルのマンガをディズニーが抱えて、というのをやろうとすると、「おかみ」がやってきて両手を交差して「どくきん！」となる。

なんとかスパイダーマンは、MCUに加入できたけど、エックスメンは難しいだろうというのは、大方（映画好き）の見方である。

* ほぼ翌日になる有吉くとミクちゃんの結婚報告は「おめでとう」というより「よく頑張った」という労いが強い。甲子園の優勝高校にかけて……相模婚。

えもやんがアホやから、大塚さんが亡くなるまで、そのままや

4.19

困ったなあ。

また、

正さなかった。

また、広告代理店が、安いまま使いたかった

フェイクニュースを生んでいるのは、誰なのか？

広告代理店と結託したメディアだろうと。

読売新聞のことを言っているけど、

コマーシャルメッセージ (CM)

* ジブリ本の広告ではありません

大人ですが
ジブリを卒業しません



shiKOUUCOKU030.jpg

「性欲丸」をとりあげた項は無いけど
田中裕二くんが本田博太郎にキスされる
事を妄想する 我々に自由はある

ベルセルク竹山ノ介に変な事をされた瞬間の顔(B)



『大河ドラマの黄金時代』
好評発売中

shinSENDEN003.jpg



こうやって
デマゴーク
が増えるんだね

『クインティ』は
権利関係が難しくくて
復刻されていない

shinSENDEN011.jpg

いろ工（いろいろと工事中）

書評 忘れられた物語 『終わらない物語』片渕須直

片渕監督が回想録としてまとめたと思えばいいが、今までの業績を回顧する形で綴られた『終わらない物語』はなんと面白いのだろう。

面白いと軽く言うてはいけませんが、面白いのである。

ページを手繰る前に、まずアリーテ姫ショックはあったのか？ という議題を前に出す。有り体に言って、表紙画がアリーテ姫である。秘めて言う事でもない。

今、ファンタジー物を描く人は、みんな達者になった。それは資料充実が図られたのもあるが、『アリーテ姫』を通過してきたのだろうか、と思う。

私は脱落したグループに所属しているが、私のように暴力とビターで取り繕うところがない。

20世紀まではみんな達者じゃなかった。いしかわじゅん先生の「外国人が浴衣を着ている」ような着心地悪そうに見える他のファンタジーと比べて、『ベルセルク』だけにはそれが無いと、評されていたのだ。

もちろん、今のファンタジー作品には、その着心地悪そうなところはない。『とんがり帽子』や『魔法使いの嫁』、『純潔のマリア』には勘違いファンタジーと言えればいいか、そういうのが、ない。人気作だからということも差し引いても、無い。

逆に物足りなく、懐かしさが無いのだが、出鱈目いい加減ファンタジーはそれはそれで面白いところもあるので、切に愛でたいと思う。

大真面目ファンタジーの一番が

『ブラッククローバー』は『バスタード』と比べれば、ムリなく少年マンガの枠内でファンタジーをしている。ここで『バスタード』を出しているのは、同じSF考証を入れながら『アリーテ姫』とは作家性が違う。方向性というかベクトルの力と方向の、力＝質があまりにもアリーテ姫は高いのである。

おぎやはぎの小木さんに「お前らのファンタジーは出鱈目なんだよっ」とシャウトされ、ぶちのめされたような、

(これでは神田をぶらぶら歩いていたら、いきなり見知らぬ男に殴られたという小林秀雄的)

ファンタジーを作る事を志した人間には大友克洋の「FIRE BALL」を読んだようなショックを受ける。

トールキンなら「ここに準創造がある」と言いそうな程のモノだが、不入りであったと、書かれている。

地味だけど力強い演技と、私は当時思い、今もそれは変わらない。質は高くても、方向が合わなかったのだ。観客には世紀末を越えた頃では、まだ出鱈目でいい加減ファンタジーが性に合っていた、ということだろう。

アニメ史で言えば、まだスーパーロボットでいいのに、急にリアルロボットが出てきて、子供にトラウマ思い出だけを残してしまうような

さて、本題に入ると片渕監督は日大の池田宏門下である。マンモス校であるため、塚本晋也監督と同期であるが顔見知りではないと、あの池田宏である。

その人脈でゼミに宮崎駿が来たり、彼に登用されるころまでは、急ではあるが順調である、そんな社会に出た直後に大きな沼にはまる。

人生でこんな沼にはまらないよ、というぐらいの巨大な底なし沼、NEMO 沼にはまる。何人もの監督候補達が挑んで断念して降板を繰り返す、はまったら抜け出せない沼にはまらされるのだ。

原作のエピソードを映画にするのだが、それがなかなかOKが出ない。

日仏の違いがあるにせよ、言葉の壁があるにせよ、製作が続かず、二人の名アニメーターが共同監督で挑んだりして、いろいろやってみるが完成しないのだ。

メビウスの本には語られている、メビウスにもデザイン（美術デザイナー）を頼んだとされることにも、一行触れられている。迷走は今度は沼から砂漠になり、砂漠で遭難である。

普通なら一人目の監督が降板するまではあって、次の監督も降板なら企画終了でおさまる。

そして NEMO 沼を抜け出せたら、次にアリーテ沼にはまるのである。

森本晃司に「学者じゃないんだから」と言われるぐらい、監督さんは資料を読み込む。かつて学者でないと、ファンタジーは描けなかった時代が長らくあった。

言わずもがなのインクリングス、文化人類学の娘であり、『悲しき熱帯』でもカリフォルニア大には守衛のインディアンがいると知識をひけらかしているが、その人物と交流があるアーシュラ・K・ル・グイン。

『黄金の羅針盤』のフィリップさんも教鞭をとっていたがフルタイムライターになった

大友さんに「よく調べてるね」と言われて、「よく調べる」が芸風になってしまう。私の父は戦中戦後を生きていたはずなのに、その父すら知らないガス冷蔵庫まで出す『マイマイ新子と千年の魔法』

空母赤城も知らない文明のないところに生きていた蛮人ではないのか

千住さんがアルチザンで腕を痛めて、痛みに耐えながらも、楽譜を直しているいいエピソードである。『アリーテ姫』のテーマと合っていて、それが我々の目指す方向性と合っているはずなのに。

本人が「我ながら疫病神だ」と、自嘲しているが「そんなこと言っちゃダメだよ」と、思わず読書中に声が出る。

『名犬ラッシー』の主題歌が「終わらない物語」なのに打ち切りになる。それを自分で書くんだと、また声が出る。(書籍の題名になっているけど)

プリシラは有名なハリウッド女優をモデルとしているのは、情報流出を避けるために、スカーレット・オハラという固有名詞は書けないが、陰鬱だったとされる。

語らなくちゃならないのは、「沼」が他にもある。

「大砲の街」の蒸気がよく表現されている。そこでスチームパンクものを作ろうというところまではよくて、スチームボーイ沼を生み出す。

ただでさえ、公開が遅れているのに色を塗り替えるという驚愕の事をしだしたらしい。

『スチームボーイ』は順調に制作が遅れていたわけである。やっと完成間近になり、景気づけなのか、公開直前に大友さんはイギリスへ取材旅行に行く。そしてイギリスの暗い太陽光の世界に、塗り替える作業を始めたのだ。出来てしまうのだ！ デジタルだと。(劇場予告版を『キングゲイナー』のレンタルDVDの特典映像で観たので違いを見比べてほしい)

当時、劇場で見て、そんな効果があるとは思わないが、かつてはセルの裏に塗るのでそんな修正はムリだったが、理論上はデータを書き換えれば、できるようになった。『終わらない物語』でもデジタル彩色で、モニターの映りとスクリーンで違うので、どう発色するのか、かなり試している。

ともかくデジタル彩色だと修正、出来てしまう。

デジタルエンジンをダメにする、トドメを刺すことになろうとは。

沼にはめられた機関

蒸気とともに消えてしまう。

ナムコと『エースコンバット 04』と『5』で、映像やシナリオを作っていたのは知っていたが、

もし私がバンダイナムコに入社し、片渕監督とのチャンネルが開いているのを知ったら、「シェイクスピアロマン」のオープニングは阿部和重が監督で絵コンテを片渕監督に切ってもらった(関戸始名義)だろう。

フォルスタッフ役の吉田鋼太郎さんもいて、紙面栄えて、「ファミ通」出禁になったので、「えんぶ」と「シアターガイド」になんとか、

ブッキングして、そちら方面にプロモーション

「シアターガイド」が無くなってしまった。

クロサワの遺稿、遺案とされる企画がある。

それを片渕監督がシナリオにしたものが、どこかにある。

どこかに売り込んで結局、形にはならなかったらしい。

私ならできる。
誰も頼まないなので、大丈夫。
二重の意味で大丈夫。
忘れられた物語でもある。

小さい字指定

アトロクでも、安彦良和さんが大友克洋がアニメのところにやってきて、「エライこと」をはじめたと、語っていたが、それが『アリーテ姫』を生み出したという事で、それはそれ、これはこれである。

「シェイクスピアロマン」の中に、ちょっとクロサワ遺稿の設定を借りたモノを入れてみたら、急にはめたのにはまった。ロヨラ・ハセクラ東洋卿は、そういうことである。聖体を四つに分けて食わせた東洋卿の設定は、この間固まったばかりなのか。

書評 手塚一志の再評価 『ピッチングの正体』『バッティングの正体』

新ゲームニクス理論はゲーム業界に否定されている。

手塚の言っていることは、奥付を見ればわかるが、二十世紀末にはだいたい完成している。ほぼ完成しているといっている。

花澤香菜さんもやっていたという前田健太のマエケン体操は、ショルダーズバイブルの実践で、例の太目の幅広のチューブをバタバタするやつである。声にはまったく意味がないのではと、

磔刑などでは、呼吸困難で酸欠死になると言われるので、肩甲骨を広くすることで肺や横隔膜を

三村マサカズもした、この肩甲骨のエクササイズが

桐蔭学園（神奈川）がラグビーの全国大会で優勝、このような代表制バイアスになるようなトピックでないと、なかなか報道されない。

スポーツ界は思った以上にコンサーバティブで新しい事を取り入れるのは
とまどう

BOSを取り入れられなかったり、企業ドラマになってしまう。

名付けられたのが

中央管理職、CPGと呼ばれる運動を司る機能で

体罰と同じ構造が見える。

体罰の加害者は、体罰の被害者である。

同じく中央管理職がうまくバッティングをこなしてしまうと

New Motion Principle

杉内くんがKOされて、自分の不甲斐なさに怒り、ベンチをなぐって、両手の小指薬指を骨折するがね

実は正しい運動をしていたから、そこに傷がつく。

ボクシングで拳を壊さないように

テーピングしないと、指の皮がむける。タイソンの伝説は素手でサンドバックを力任せに叩いたら、誰だって指の皮がむけるのではないか

プリンシプル、原則の現代英語で、ダビスタの菌部さんが母馬名に付けたプリンキピアが、中世英語で原則だろう。

理数系では皆が知っている常識的な言葉であるが、体育会系には誰も知らない非常識な言葉

正しいかもしれないが、横から急に言われるとムツとする

ダルビッシュ有は、本人はジャイロスピンは投げていないと否定的だが、

新しい変化球はジャイロスピンしていないか、

ここはスタットキャストや、ハイスピードカメラで証拠を揃えて、本人に直撃すべき。

ジャイロスピンしている。

なによりも自分の投げた球を受けられないのが、大きな原因ではないか？

義眼が無いから目が見えないで有名な「頭突き牛の話」のような、一編の短編小説で「ジャイロスピンスライダー」をタイトルに掲げているのに野球トリヴィアだけで繋いで、結局ジャイロスピンスライダーの話はしない。頭突き牛は出てこないように。

マーク・トウェイン的野球オヤジが知ったかぶっているようにも、本当は知っているくせにワザと焦らして時間切れになったような

日本人が一番見たジャイロスピンライダーは松坂大輔が夏の全国大会決勝戦でラストトラックアウトを取った、ライダーだと思われる。ノーヒットノーランはおまけに過ぎない。

あんなに大きく外れているのに、何故振るのか？ ジャイロスピンしているからでは？ 二十世紀の頃から、ずっと思っていた。

岩瀬くんの死神の鎌と言われるライダー、データ解析すると、おそらくシャイロスピンしている。残っている映像を画像解析して

左投手のスライダーは経験が無いから、打てない話を手塚は語っている。

たしかに、バッティングピッチャーで主力打者を抑えられるようなら、普通に試合に出ている。

人間の投擲は線状痕を刻み込むようにできている。

ライフリングが先ではない。投擲物を投げれば、ライフリングする。

原始時代には、それができないと良い狩人になれなかった。

ジャイロボールは誰でも投げれた。

ロマンをそこに感じる。

誰も絵を描けばアウトサイダー・アートであった頃があり、美術哲学、絵画技術を覚える美学の汚染でアウトサイダー・アーティストでなくなるのである。

野球のトレーニング本を読めば読むほど、

バッティングが悪くなる。ピッチングが悪くなる。

トレーニング時間に比例して良くなるのは、守備だけ

ゲーム時間論は時間の操作から、来ている。

イチローの緩急差を

新ゲームニクス理論はゲーム業界に否定されている。

それは疑いようの無い事実だ。

* 書いている途中で、「フォークはバックスピンして落ちる。シーム（繋ぎ目）の違いで変化している」と

フォーシームかツーシームでジャイロスピンの効果が違う。*執筆中 画像を挿入すると、ダウンロード用データ（正確にはPDFとePubファイルの事）が保存されないトラブルが起きるので、画像を挿入できない。

ダウンロード用データファイルが保存されないと、ブラウザでの閲覧でも更新した情報が読めないなので、執筆中である。

随筆 ペインの秘密とドーピング

「科学的にどうなんだという話をえんえん話す」

後に大きな大学、スタンフォード大みたいところで、覆されるだろう、やはり調べて、本当にそうなのか、規模が大きい検証が本当は必要なのである。(基礎研究は日本ではできなくなって「お金は払えないけど中国の研究機関に行かないでくれ」が政府の言い分)

ことは『炭素文明論』を読んでいて、尿素が天才物質ではないかと、犯人として扱われている事柄に触れ、「なんだ、それは？」と思ったところから、はじまる。

要約すると、歴史上の天才の何人か、通風に罹っている。それは尿素を排出できない、そのため身体に尿素が溜まって、それが天才的な仕業の原因じゃ？ という年齢学的な、「歴史上の人物は何人もいるから、病歴を抽出したら何人も通風持ちはいらるだろう」という事に普通は落ち着く。

しかし、本当にそこに落ち着くのが正しいのか？

ビールをたくさん飲むか、それとも直接尿素をドーピングしようか、考えていたのである。尿素そのもの、売っているし。お肌のケア用だけど。人体実験を自分に課す、そんなマッドサイエンティストみたいな事を

普通に暮らしていると、査定で言えないが加齢でいろいろ衰えるものである。体力はなんとかなるが、脳力が思った以上に落ちている。

認知力の一つ、空間把握能力が悪くなると、同時に「場所法」も悪くなる。記憶法の一つで場所と関連付ける記憶方法であり、普段から無意識にやっているらしいが、それを意識的に記憶術として、鍛えるのが「場所法」である。エピソード記憶のことだろう「物語法」みたいなモノも他にもあるが、空間把握能力と紐付けられているようで、そちらが落ちると、同時に場所法も落ちる。モノを置いた場所を忘れる。

狩猟採集時代は、だいたい40歳までしか生きれなかったらしいから、このあたりが動物として人の成長の限界というか、端的に寿命、と考えるべき。心臓の鼓動回数はどの哺乳類も一生で同じ数、一定とされるが人は例外で、現代の平均寿命では生命の鼓動数を越える。それで四十をすぎるとだいたいこの辺りで生物の鼓動数に達している。

少し話を戻すが、それで空間把握能力が落ちると、帰巢できない。

アルプスの氷河で発見されたアイスマンが例示として適切だと思われるが、直接の死因は寄生虫の腹痛で蹲り、嵐が来て凍死らしいが、当時の平均寿命を過ぎたアイスマンが道を間違えて、遭難したのではないか？

氷の中から出土して原始時代を現代に伝える標本が手に入るという偶然ではあるが、

記憶が落ちていた結果であると、

王貞治のバッティングが出来なくなったということか

そんな記憶力が落ちて、冴えない日々を送っている日常を過ごしていた。

ところが、痛みで頭が冴えるというか、そういうアイスマンじゃないが経験があった。

冬場、寒いので厚手の靴下をしていて、階段ですべて転んだのである。冬山だったら、滑落してアイスマンになっていた。

受身が取れなかったのは両手にモノを持っていたから、それでうまく受身が出来ず、舞台上でギャグが滑った時の如く、滑ったら転ぶので大怪我と言うが、その大怪我をしたのである。

病院へ行ったら、縫っていたかもしれない、そんな怪我をした。ギャグがすべて受けなかった時よりも痛かった。(藤田和日郎は『うしおととら』の巻末セルフパロディをしていた時こんな思いをしていたのか)

で、「ところが」である。若干、冴えると言うか、何か普段とちょっと違う。さすがに頭脳明晰になるほどではないが、何か違うなど。

インスピレーションか、

これは実証試験下の結論ではないが、通風の痛みで天才たちは、刺激を受けて脳神経の衰えを微減させる事ができていただけではないのか。

尿素が天才物質ではなく、痛みが天才を支えていた。

記憶筋肉があるといわれているが、

筋トレしてみるというのは、やはり、筋肉痛が脳神経に刺激を与えているのでは？ 激しい痛みが伴うという加圧トレーニングはそれだけ脳への影響が大きい

筋肉と脳神経がつながる、胸筋を「ピクピク」と随意運動させるには、神経回路を繋がなくちゃいけない。それは新しいニューロンが作られているという事だ。

その意味で筋トレは「頭にいい」という事になる。

イメージをした筋肉をつけるというのも、筋トレにはあり、トレーニングの方法だけじゃなくキレイな僧帽筋を

痛みがあるということは、生命として大小の危機がある。それは記憶できないと、再発防止にならないので、だから記憶野に刺激がいく。その小さな生命の危機を乗り越える事で、大きな危機をサバイバルできる

出ている物質はエンドルフィンだろう。尿素と同じで誤解である可能性もあるが有力と思われる。

ただ、このあたりに懸念と言うか、発生者の

ペインラーニングが懸念材料だ。「痛い目に合わない覚えたい」が脳科学上裏付けられると、

ペイン記憶仮説が正しいとすれば体罰教育は正しかった、にされてしまうと、

鬼トレで川島教授の言う、きついから効く

坂田塾のでもやる入塾儀式の「ドライバーはこんなに痛いんだ」をオトナにもちゃんと

やればいい

電気治療は痛いときれているが、筋肉や体力の回復より、脳にいいのでは？

宗教用語である自省、イエズス会などがやる、背中に自分でムチで叩く。

自分の中から原罪を追い出すとか、そういう意味があるらしいが、ほとんどの宗教には、このようになんらかの苦行がある。信仰のためとはいえ、何故か？

宗教家は節制した生活を送り、平均寿命が長かったり、それが痛みを伴う刺激で脳を活性化させて、結果的にボケ防止というか、そういう効能がある事を無自覚にしていたのでは？

老師と言われる人たちの口伝的なボケ防止をする

よく、身体が不健康だと、日本の修行僧がやる断食をしてみるという、断食療法があり、これはソ連で発展している。

おそらく南下政策で日本を制圧することを考え、そのためにはアメリカと同じく日本研究、それで得た知識が断食療法と思われる。

噂できくのは、イメトレの元を手繰れば、瞑想を日本でやっていた。それをソ連のスポーツ選手が真似して、日本では廃れる。ところがアメリカの選手が真似して、イメージトレーニングに変化して、それを日本のスポーツ界も取り入れて、一般化した、という流れでは？ 断食はアメリカ経由ではなく、ヨーロッパ経由か？

脳科学とペインがニューロンのように繋がっているのは、

「幻肢痛はなぜ起こるのか？」という、

そこには物理的に痛覚神経は、無い。しかし、痛む。このファントムペインは脳が起している。脳の中には、失った四肢を動かすニューロンがまだ残っているからだ。動物実験をしたらペインニューロンを発見できる。(それを人体にはできないから)

被験者というか、サンプルを発見できれば

想像図というより妄想図だと、存在しない背中の腕をイメージすることで、

いわゆる非侵襲的な装置で脳を調べて、

背中に存在しない腕が何かつかんでいる「触覚」が作用していることを、脳が反応する。

それを応用すれば脳波でマニピュレーターを動かす——脳を鍛えれば、こういう事ができるようになるはずだ。

『機動戦士ガンダム』を観た事があるなら、サイコミュはこうなんじゃないか、現代のブレイントレーニングの軌道の向こうにある事が、何かあとづけ設定で加えられる

(余談はシルエットアクターズシステムはそこまで俳優訓練を敷いてたくさんの腕や足があるモンスターの芝居、モンスターエクササイズのメソッドまでニューロンを繋ぐ)

後は覚醒度が関係する。

痛みで覚醒度が上がるのでは？

大岡越前が鼻毛を抜くのは、これだったのでは？

大岡政談はフィクションが多いが、オリジナルの人の肖像画では、
『暴力の解剖学』で、犯罪者の脳をスキャンする等のデータを集めて

暴力事件にさらされた著者がかなり研究書を読み込み、

ある事情で、幼少期に麻酔を受けたことがある。全身麻酔か部分麻酔かは、わからない。発音のミラーニューロンが悪くなった気がする。

一般名詞の発音と、地名の固有名詞の発音はやや違う。それで地名であるか、

新潟には「燕」という地名があるが、鳥の「ツバメ」に対して、なんとなく「つばメ」という発音をする。地名姓の富樫も地名は「トガシ」、名字を呼ぶ時は「とがシ」と、ひらがなにしたのは、同じ音なのにそこだけ発音が違い、
なんで同じなのかは発音が違うと、地名と一般名詞を分けることができる。

辞書にある発音記号を書くのが適切か？

逆に言えば綴りが「TUBAME」と「TSUVAME」なのに、まったく同じ発音する

外国人に日本語を教える時に、問題になりそうだ。

つかいこなせないのである。イントネーションの違い？ が悪い。

生得的言語獲得能力が

麻酔はどうも、良くない。なんか夜眠れない睡眠障害や炭水化物を摂ると、すぐ眠くなる（それは皆同じ）

いろいろな悪影響を受けていた、さらに飲酒でわをかけて悪くなる

妊婦がアルコールのんじゃいけない

さらにアルコール飲料は微量の「水で薄めた麻酔薬」ではないか、

麻酔は歯医者が発明したというが、発明前は虫歯を抜く際に、大量のアルコールを患者に飲ませて、麻酔の代用として使っていたのでは

麻酔山は歌が上手い。増位山は脳に悪い。

つまり、ダニーは私だった。

私はパックマンのような集中力を保つ、鍛えるゲームを欲していた。

たまたまビデオゲームだった。

自分にバイオフィードバック法を、自然に施していた

天才ではないと、証明されるだろう。

仮にもし痛みによる刺激が脳にいいとわかってしまうと体系化してペインドーピングをツァーリ・プーチンのロシアなら、しかねない。

* 参考文献代わりに『代替医療のトリック』を読んで下さい。ペインはトリートメン

ト（代替医療）にしかないんじゃないか？ というテーマひっくり返し参考文献。

デウス・エクス・マキナ論

メソッド&システムとは離れる話題、
俳優のトレーニングをどうするんだ
「シルエットアクター」にそれは無いじゃないか！

今回は、演出と言うか、

ベケットの「ゴドーを待ちながら」は不条理劇、
ゴドーとはやってこない神の象徴とよく言われる。象徴主義系統で、

キリスト教圏だと、ズバリ父なる神、ニーチェ的な神が死んだ後の近代社会を戯画化しているというか、これを反転させたものが『ハイジ』の原作小説、とくに後半なのは、言わずもがな。

劇においては、神とは機械の神
デウス・エクス・マキナである。

その神がやってこない。ギリシャ古典劇で、かつてクライマックスに大仕掛けの舞台装置を出して、ローマギリシャの「神」を出して、終劇に
これの反対がカタストロフ
登場人物があらかた死ぬ、すると不思議とカタルシスが得られる。「ハムレット」で主要人物が死んで、次の王様になるフォーティンブラスがいて

このようにシェイクスピアさんでも、急にダイアナさんがやってきて、とりなしてくれるというか、マリアさんが演じるダイアナが「全部、誤解よ」と言って、
浪漫劇時代はだいたい、こういう終わり。

手塚マンガでも女神さまが出てくるのは、
こういう影響を受けている。

現代劇はそのデウス・エクス・マキナが出てこない。神のいない不条理世界の中の人生を、俳優たちは生きている。

アンチクライマックス

だから、森田監督がフロイト精神分析

『うああ哲学事典』を読み返したら、「心理学の商品化」という記述がある。それに監督は成功していた

逆に言えば、心理学は資本主義の市場主経済下では知能労働として商品化されているのだから、大学生を持つ親御さんが求める「役に立つ事」

エヴァ が心理学の最大のヒット商品で

この間、松山洋がファミ通で話題に触れていたから、エヴァンゲリオン嫌いになっちゃったから

金閣を天皇とするぐらい、つまらなくする言説

子供の頃、スーパーロボットものを観た事あるなら、

Bパートの後半に文明である街を壊すロボットや怪獣を、
デウス・エクス・マキナとしての機能を託された「スーパーロボット」（主人公機）
マジンガーZの兜博士の言うとおりの「神」になった場合の

古くは、歌詞にもある「善も悪もリモートコントロール次第」の28号から

博士の発言「お前は神にも悪魔にもなれる」

は演劇論的には二択、神になったらデウス・エクス・マキナ、悪魔になったらカタルシスがあるような、破局を起さないといけない。

こうしてマジンガーZの頃からやって、東映から引き継いで日本サンライズ、これをわかっていたのが、富野監督だと思われ、デウス・エクス・マキナのロボットアニメのシリーズだけを作っていくと作り手も受けても飽きてきて、「連邦の白い悪魔」を制作することになる

イデオンの大破局、星間をまたぐ戦争をしているけど何も解決せず

（このあたりを「蜷川幸雄と富野良幸」で膨らませて語られるだろう）

今回は、レギュラーのミランダXの話

皆さんもお気づきの通り、『アイカツ』や『ラブライブ!』でも、機能は同じ。百万回指摘されると思うけど。

サンライズは長年スーパーロボットを作り、その構造を転用している

Aパートで話の発端があり、Bパートで話を詰めて、その後半に歌と踊りのライブシーン（主にコンピュータの仮想上に立体で）

デウス・エクス・マキナの機能がある。

マジンガーZがBパートで出てくるまで、焦らずドラマが起源から

3Dポリゴンの女子は機械の神の顕現と偶像崇拜の偶像のアイドルに戻る。
大袈裟に表現すればそうなる。

つまり、ミランダXをヒューマンスケールにしているだけ、

高畑勲の『赤毛のアン』の妄想タイム

マサラ映画の皆が踊りだすドリームタイムに近い

だから『かぐや姫の物語』の走り出して十二単を脱ぐ、夢オチとされる劇が長い。

ブレヒトは意味の無い歌と踊り、

エマちゃんが虹ヶ咲に出てくるのは、アニメ史的必然がある。

不条理劇とは神によって

著作権が復活した「三文オペラ」でも、そのさらに遡った「乞食オペラ」でも、機械の神がやってくることに批判的、

ミュージカルなんだから、ハッピーエンドでいいとプレメタシアター

「三文オペラ」は近代演劇とは思えない、

それは中世とはいっても二世紀前の近世の演劇がご都合主義で、学芸会か、それ以下のお遊戯会というか、

機械の神として白馬に乗って来て、ロンドンの警視総監殿がやってきて、

王様が即位してメッキの罪は恩釈、所領を与えて気前良く年金までくれる。

どういう租税のシステムなんだと、

「百円オペラ」では一応、英インド戦争の論功行賞がなされなかったから、地位を与えられた…センの言うように「あきらめきった奴隷」たちから吸い上げて、メッキ・メッサーの年金が支払われているという、ポストコロニアル以後は、とてもおめでたくない理由がある。(さらに兵糧を戦地から調達した“遺体”を「サメの肉」だと言って兵士たちに食わせていた…「百円オペラ」とはそういう話である)

70年の延長で

一応、王権神授説では、説明がつくけど、王が神の権能を持っているからデウス・エクス・マキナとして機能する。

ウルトラマンが出てくるのと同じかという、
ウルトラマンという、特撮怪獣ヒーローものという箱に収まる
十年で使いきる
ホームドラマ、熱血スポ根モノを出し切って、単純にネタ枯れして
それで始まった1980年
ウルトラマンペイティは教師モノ
こういうのに、セブン原理主義者は反発して、
「帰ってきたウルトラマン」
は批評性の高い
ファンメイクは得てして、オリジナルを批評して
顔をそのまま出しているデウス・エクス・マキナ

演劇の演出の話で、
ガンダムの話で
ニュータイプはデウス・エクス・マキナの機能を持っている。
うちきりが決定して、一年間の放送が1クール短縮。「そこをなんとか」で一ヶ月分延
長、二ヶ月分切られる。たしかに全体のシナリオの長さを考えると、サイド3を制圧し
て、完全にジオン領を無くして終わる
そのためには、ニュータイプの
ニュータイプの内面世界、けっこう『赤毛のアン』の妄想タイムに近い
孤児アンがプレ・ニュータイプ説は
富野監督が、高畑勲の弟子と言い出してから、考察され

『ターンA』は結果として、リアルロボットをスーパーロボットに戻す。
Aというエース、筆頭は
デウス・エクス・マキナにひっくり返す。

質量を持った残像の逆がニュータイプは、
SF魂で、ついつい辻褃あわせをしたくなる。

eBOOK Promotion



5rcGAZOU03.JPG

fiveleafsclover

著 ゴトチヒ

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
